

# 2022年度保存版 教育研修案内

ver.3.0

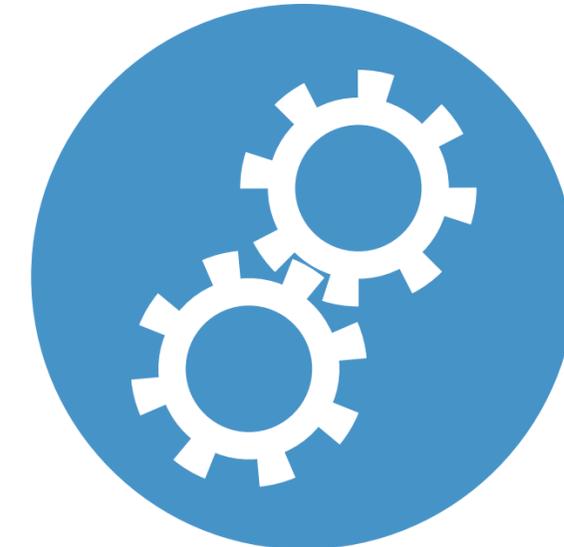
2022年4月～2023年3月



品質管理



標準化



ISO  
マネジメント  
システム

# 目次

下記のセミナー名をクリックすると  
該当ページが表示されます。

セミナー詳細ページ内のコース名をクリックするとWebdesk  
(Webページ)のコース詳細ページが開かれます。

## 品質管理

品質管理と標準化セミナー	03
JIS品質管理責任者セミナー	07
品質管理セミナー	11
統計セミナー	23
実践!データ分析講座	24
信頼性セミナー	26
人材育成セミナー	30
現場の管理と改善セミナー	31

## 生産管理

生産管理セミナー	35
----------	----

## QCサークル

QCサークルセミナー	36
------------	----

## 設備管理

設備管理セミナー	37
----------	----

## 実験計画法

実験計画法セミナー	37
-----------	----

## 多変量解析

多変量解析法セミナー	38
------------	----

## 機能安全

機能安全セミナー	39
----------	----

## ISO・マネジメントシステム

ISO9000セミナー	41
-------------	----

ISO14000セミナー	47
--------------	----

SDGsセミナー	51
----------	----

IATF16949セミナー	52
---------------	----

方針管理セミナー	52
----------	----

リスクマネジメントシステムセミナー	53
-------------------	----

ISO45000セミナー	54
--------------	----

FSSC22000セミナー	55
---------------	----

ISO27000セミナー	59
--------------	----

JIS Q 15001セミナー	60
-----------------	----

## 労働安全衛生

労働安全衛生セミナー	63
------------	----

## 化学物質管理

化学物質セミナー	63
----------	----

## 製図技術

製図技術セミナー	64
----------	----

## 不確かさ評価

不確かさ評価セミナー	66
------------	----

## 標準化・規格開発

標準化セミナー	67
---------	----

## タグチメソッド（品質工学）

品質工学（タグチメソッド）セミナー	68
-------------------	----

品質工学 研究会・フォーラム	72
----------------	----

## 公開研究会・講演会

	74
--	----

## 国際規格セミナー／JIS原案作成セミナー

	76
--	----

## 社内研修・技術指導のご案内

	78
--	----

# 品質管理と標準化セミナー

普通科コース（22日間）



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥363,000(税込)

維持会員 ￥341,000(税込)

✔ 問題解決のエキスパートを養成

✔ この22日間は一生の財産

✔ Point

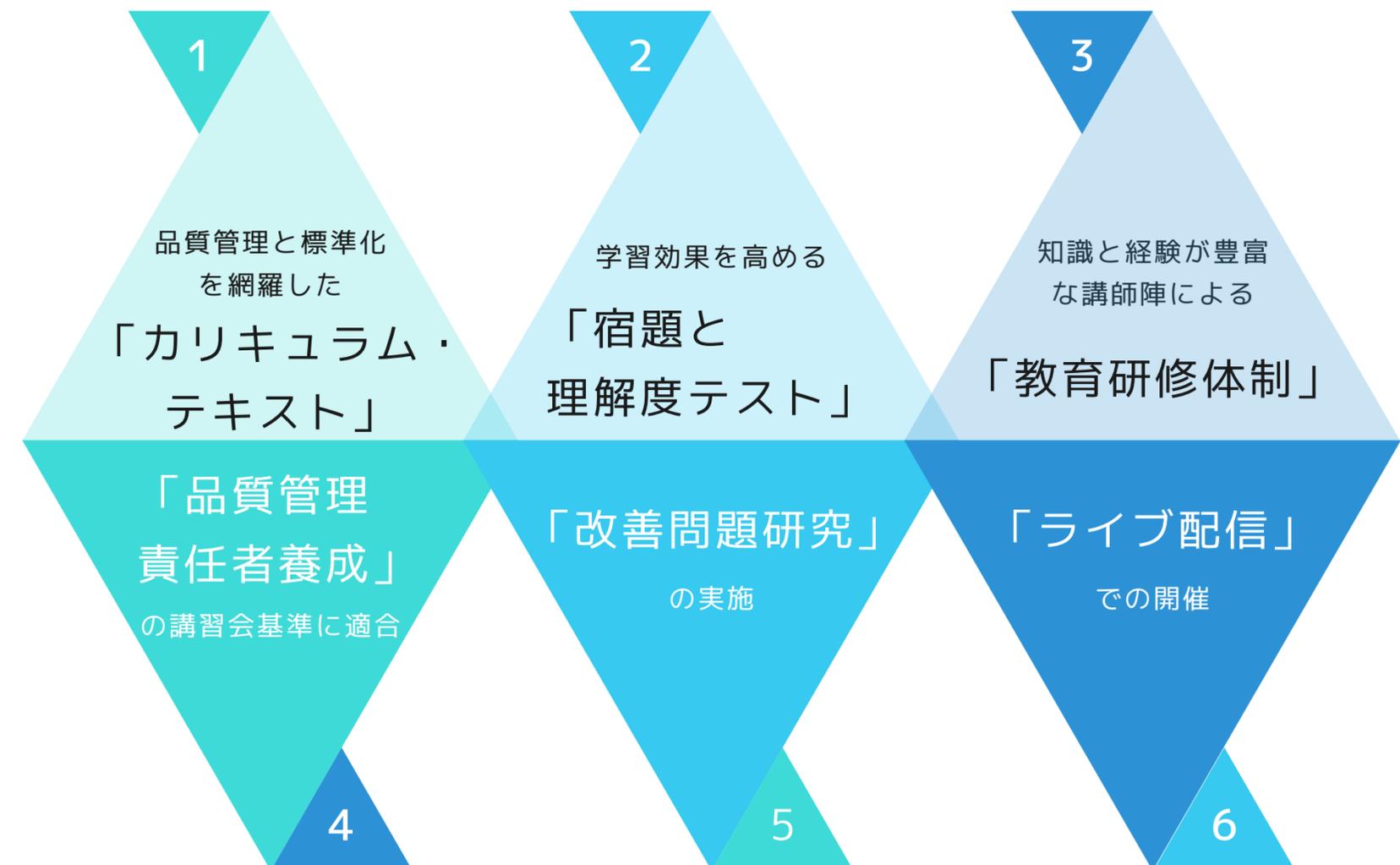
品質管理と標準化に有効な基本的な手法から統計的手法（検定・推定から実験計画法・多変量解析まで）を活用した実施法まで、管理技術全般を講義と実習（PC演習、演習、グループ討論などの多彩なプログラム）を5か月間（22日）にわたって徹底指導し、品質管理全般の知識を効率よく体系的に学べるプログラムになっています。

本セミナーの参加により組織の大小を問わず永遠の課題とされる「品質第一」「ひとつづくり」などに、きっとお役に立てると確信しております。

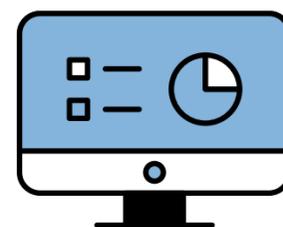
対象

- 品質管理・品質システムを推進する技術系スタッフ
- 実務でのSQC実践活用を指導するアドバイザー
- 国内外を問わず、会社・工場・部・課などの品質保証やQC推進担当者、製造現場の方、又はこれから担当される方々

職場の問題・課題解決のエキスパート育成を実現する6つの特徴

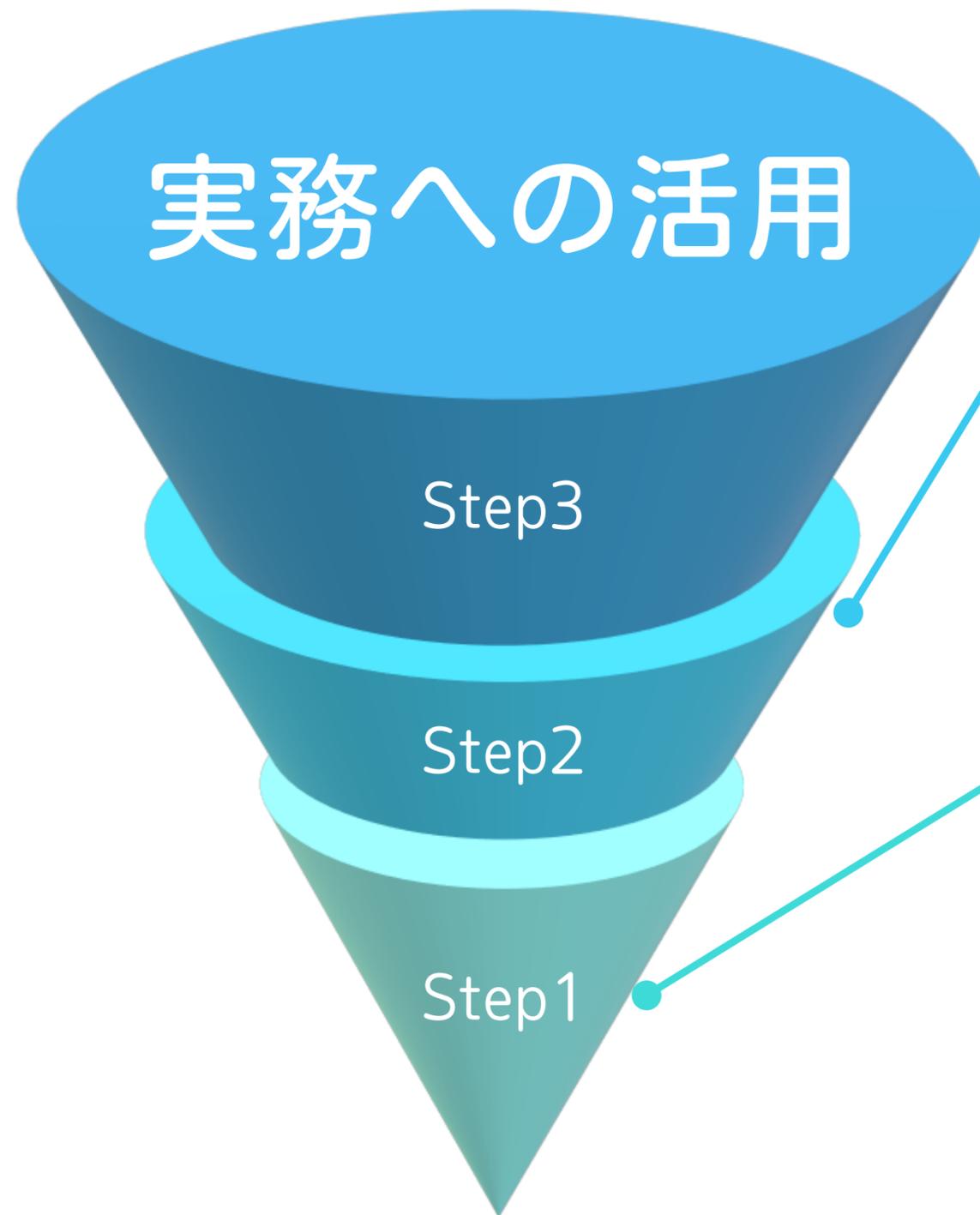


第1月目	第2月目	第3月目	第4月目	第5月目
イントロダクション	STI (理解度確認テスト)	STII (理解度確認テスト)	STIII (理解度確認テスト)	修了テスト
品質マネジメントI	検定と推定III 計量値データの検定と推定	ISO9000ファミリー	サンプリングと検査I	品質管理責任者テスト
品質マネジメントII	検定と推定IV 計量値データの検定と推定	プロセスの計画と管理	サンプリングと検査II	信頼性工学III
産業標準化	実験の計画と解析I	実験の計画と解析III	実験の計画と解析V	信頼性工学IV
データのまとめ方	実験の計画と解析II	実験の計画と解析IV	実験の計画と解析VI	顧客価値創造技術とQFD
QC7つ道具(Q7)	相関分析と単回帰分析I	多変量解析法I	標準と標準化	感性品質
改善の進め方	相関分析と単回帰分析II	多変量解析法II	パラメータ設計入門	JISマーク表示認証制度における 製品試験とJIS Q 17025
統計的方法の基礎(分布)I	社内標準化I	信頼性工学I	信頼性工学II	ケーススタディ⑤
統計的方法の基礎(分布)II	社内標準化II	ケーススタディ③	ケーススタディ④	改善問題研究⑤
ケーススタディ①	ケーススタディ②	改善問題研究③	改善問題研究④	改善研究発表
新QC7つ道具(N7)	検定と推定V 計数値データの検定と推定			
統計的工程管理の ための管理図	検定と推定VI 計数値データ			
検定と推定の考え方I	改善問題研究②			
検定と推定II 計量値データの検定と推定				
改善問題研究①				



**充実したプログラム全22日間**  
(2021年度実績)

# 受講による知識習得のイメージ図



## 実践的な演習プログラム「改善問題研究」

自らの業務に関わる「改善テーマ」について、毎月、講師の指導やグループ討論を通して、調査・実施を行い、改善策を見出していただきます。講義で習得した手法・実施方を実践することで、問題解決力・課題達成力をアップさせることができます。

## 品質管理と標準化を網羅した「カリキュラム」

- ◇産業標準化
- ◇品質管理
- ◇品質管理の基礎的手法
- ◇管理図
- ◇標準化
- ◇統計的方法  
(検定・推定、サンプリングと検査)
- ◇実験データの解析と計画
- ◇相関・回帰分析・多変量解析法
- ◇品質管理実施法及び特論
- ◇事例研究  
(PC演習、グループ討論) など

# 職場の問題・課題解決のエキスパート育成を実現する特徴

学習効果を高める  
「宿題と理解度テスト」の実施

## 1：宿題

毎月の学習内容に応じて、実践的な内容の宿題を課します。学習したことを確実に身につけ、実践力を高めることができます。

## 2：理解度テスト

毎月の理解度テスト(ST)と最終月の修了テストを実施します。習得した知識レベルを常に把握することができます。

「品質管理責任者養成」  
の講習会基準に適合

本セミナーは、JIS登録認証機関協議会(略称JISCBA)で定められている“品質管理責任者養成のための講習会基準”の普通科コース規程を満たしており、同基準の修了条件で定められている品質管理責任者テストを実施します。このテストに合格し、出席率が80%以上の方には、修了証書と修了カードを授与いたします。

品質管理検定(QC検定)  
1級レベルに対応

品質管理と標準化セミナー修了後、受講生は直近に開催するQC検定1級または2級試験への受検申込ができます(1回限り無料)。

## 1級の人材像

- 部門横断の品質問題解決をリードできるスタッフ
- 品質問題解決の指導的立場の品質管理技術者

# JIS品質管理責任者セミナー

専修科コース（9日間）



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥123,200(税込)

維持会員 ￥110,000(税込)

- ✓ 品質管理責任者を養成！
- ✓ 品質管理や標準化の知識を習得
- ✓ JIS登録認証機関協議会（JISCBA）講習会基準 準拠

あらたに「JISマーク表示制度における品質管理責任者」に求められる能力（力量）を得ようとする方々のためのコースです。

品質管理責任者に求められる知識である、品質管理、産業標準化、社内標準化等を一から学ぶことができます。

JISマーク製品の信頼性を確保するために、品質管理責任者が企業の中で果たすべき役割は非常に大きなものです。

その役割を果たすためには、しっかりとした基礎知識の習得、そして継続的な学習や情報収集が不可欠です。

「JIS品質管理責任者セミナー」は、育成から力量維持まで、しっかりとサポートするラインナップとなっています。



## ＜JISマーク表示認証制度について＞

2008年10月からJISマーク表示認証制度の新制度が開始し、新制度では、従来の「工業標準化品質管理推進責任者」に相当する職務を遂行するために「品質管理責任者」を置くことが要求されています。この品質管理責任者に求められる能力（力量）について、経済産業省は、「旧制度の工業標準化品質管理推進責任者に求められる基準とほぼ同等」と説明しています。

## ＜産業標準化法の施行について＞

工業標準化法が一部改正され、2019年7月1日より産業標準化法が施行されました。

対象

- JISマーク表示制度「品質管理責任者」の力量を身に付けたい方
- 品質管理・標準化の基礎を習得されたい方



# プログラム

9:30~10:30

10:30~11:30

11:30~12:30

13:30~14:30

14:30~15:30

15:30~16:30

16:30~17:30

第1月目

1  
日  
目

産業標準化

品質管理とは

管理のいろいろ

統計的な考え方

—

2  
日  
目

改善活動における  
データの役割

サンプリングと  
データ

母集団を推測する  
ための解析

データを整理し  
視覚化する方法

重点指向の考え方

結果と原因の  
関係把握

品質管理演習①

3  
日  
目

時系列グラフを用  
いた管理

2変数の関係の  
把握(1)

2変数の関係の  
把握(2)

統計的方法の基礎  
(1)

統計的方法の基礎  
(2)

品質管理演習②

品質管理総論(1)

第2月目

1  
日  
目

時系列データとそ  
の管理

工程の解析(1)

工程の解析(2)

工程の解析(3)

工程の安定状態の  
判定

時系列データ解析  
の応用

品質管理演習③

2  
日  
目

検査とは

抜取検査(1)

抜取検査(2)

事例研究

産業標準化  
(JIS 制度製品試験とJIS Q 17025)

3  
日  
目

社内標準化

宿題解説①

品質管理総論(2)

第3月目

1  
日  
目

工程の管理と改善

工程の改善の  
取り組み(1)

工程の改善の  
取り組み(2)

工程の改善の  
取り組み(3)

工程の管理の  
取り組み(1)

工程の管理の  
取り組み(2)

工程の管理の  
取り組み(3)

2  
日  
目

社内標準化

宿題  
解説②

品質管理総論(3)  
産業標準化総論

—

3  
日  
目

品質保証

修了テスト  
(90分間)

JIS受審準備/品質管理責任者の心構えと役割

—

# JIS品質管理責任者セミナー

## 専修科コース（動画版）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ **動画**

参加費

一般 ￥123,200(税込)

維持会員 ￥110,000(税込)

専修科コースをWeb受講！

いつでもどこでも学習

あらたに「JISマーク表示制度における品質管理責任者」に求められる能力（力量）を得ようとする方々のためのコースです。品質管理責任者に求められる知識である、品質管理、工業標準化（産業標準化）、社内標準化等を一から学ぶことができます。

※動画視聴にて受講いただきます。

※修了テストは、全動画視聴後にエントリーし、指定された会場で受けていただきます。

視聴期間・回数制限について

- 視聴期間…100日間
- 視聴回数制限…各チャプター30回

期間内、回数内であれば何度でもご視聴いただけます。

# JIS品質管理責任者セミナー

## 力量維持・向上コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ **動画**

参加費

一般 ￥19,800(税込)

維持会員 ￥17,600(税込)

3年に1回の受講で力量維持

品質不祥事に対する責任者の職務

JIS審査の現場ではどのような点が問題となるのかをケーススタディを通して学ぶことで、品質管理責任者がその役割を認識し、責務を確実に遂行するにはどのような能力が必要となるかを学習できるコースです。JISCBAの講習会基準では、品質管理責任者の力量を維持するために、3年に1回以上受講することが推奨されています。IQCフォローアップコースを受講出来なかった方にもおすすめです。また、昨今の品質不祥事問題に対して、品質管理責任者としてできることを講義内で考えます。

プログラム 1日間 9:30～16:30

- JIS制度、品質管理責任者について
- 品質管理責任者に求められる役割（ケーススタディ）
- 理解度チェック

※コース修了者には修了カードを発行します。

# JIS品質管理責任者セミナー

## 短期特別コース（2日間）



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥58,300(税込)

維持会員 ￥52,800(税込)

QC検定2級以上合格者は2日間

品質管理責任者までの最短ルート

QC検定2級以上に合格し、「JISマーク表示制度における品質管理責任者」に求められる品質管理に関する知識をお持ちの方のみを対象とした産業標準化、社内標準化の学習に特化した短期（2日間）コースです。

※受講資格があるコースです。QC検定2級以上の合格証の複写のご提出をお願いしています。

プログラム 第1日9:30～17:30／第2日9:30～14:30

第1日

産業標準化

社内標準化

第2日

産業標準化（JIS制度製品試験とJIS Q 17025）

産業標準化特論（JIS申請概論等）

修了テスト

※コース修了者には修了証書、修了カードを発行します。

# 品質管理セミナー

## グローバル品質保証の進め方コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

### ✓ グローバルものづくりの進め方を指南

### ✓ 具体的な活動事例

製造メーカーでの海外生産比率は年々増加傾向にあり、形態も自社拠点からOEM、M&Aなどに多様化しています。その中で生産性や品質保証面などで様々な課題を抱え、海外からの撤退を余儀なくされている企業も出てきています。また昨今はコロナ禍や人権リスクなどへの対応をどうするか？など幅広い課題への対応が必須となっています。

グローバルものづくり/QAの取り組み方や具体的な活動事例などを海外経験豊かな講師から演習も含めて教示します。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- グローバルものづくりの必要性とリスク
- グローバル品質保証の進め方
  - ① 事業タイプ別取り組み
  - ② グローバルQMS/マザー工場の取り組み
  - ③ 主要QA項目別具体的取組  
＜品質リスク、工程管理、サプライヤQA、設計管理、品質監査＞
  - ④ 教育・人材育成
- 演習

# 品質管理セミナー

## 入門コース (2日間)



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥37,400(税込)

維持会員 ¥33,000(税込)

### ✓ 品質管理、はじめの一步

### ✓ 2日間でQC七つ道具をマスター！

品質管理を初めて学ぼうとされる方に、品質管理の基本的な考え方とQC七つ道具を身につけていただくコースです。スタッフ・一般社員・事務系・技術系のいずれの方にも理解のしやすい講義と豊富なワークショップ（演習）により、短期間で品質管理の基礎をマスターできます！

プログラム 2日間 9:30~16:30

- |  |  |
|--|--|
| 第1日  | 第2日  |
| <input type="checkbox"/> よい仕事をするためには                                     | <input type="checkbox"/> データを上手に活用するための道具（2）<br>ヒストグラム/特性要因図/散布図/管理図 |
| <input type="checkbox"/> ばらつきの世界   | <input type="checkbox"/> 工程の管理と標準化                                   |
| <input type="checkbox"/> データを上手に活用するための道具（1）<br>データのとり方/チェックシート/パレート図/層別 | <input type="checkbox"/> 問題解決の考え方と進め方                                |

# 品質管理セミナー

品質管理検定4級受検者のための  
やさしく学ぶ良い“ものづくり”コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥17,600(税込)  
維持会員 ¥15,400(税込)  
学生 ¥6,600(税込)

✓ 新入社員教育に最適

✓ よいものづくりの基本の基本

QC検定4級の試験範囲を中心に、品質管理が重要とされる背景やより良い製品づくりのための心構えを講義するコースです。新入社員の方や、人材派遣企業などに登録されている派遣会社の方々などへの品質管理の初期導入教育として最適です。

プログラム 1日間 13:30~16:30

- 品質管理とは～企業における良い製品づくり
- 品質管理活動に関連する基礎知識
- より良い製品づくりのための心構えと行動

# 品質管理セミナー

動画版 品質管理検定4級受検者のための  
レベル表対応コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥6,600(税込)  
維持会員 ¥5,940(税込)

✓ 3時間の動画で手軽に受講

✓ QC検定4級レベルの知識を習得

QC検定4級の手引きを使用し、試験範囲を中心とした知識・内容を学べる、約3時間の動画です。PC・タブレット・スマートフォンがあれば、職場やご家庭でも手軽に学ぶことができます。これからQC検定4級を受検される方や、初めて品質管理について学びたい方など、ぜひご活用ください。

プログラム 約3時間

- 品質管理とは -組織における良い製品づくり-
- 品質管理活動に関連する基本知識
- より良い製品づくりのための心構えと行動

# 品質管理セミナー

## 品質管理検定3級受検者のための レベル表対応コース（2日間）



開催地区

- 関東
- 北海道
- 東北
- 中部
- 関西
- 中国
- 四国
- 九州
- ライブ
- 動画

参加費

一般	¥42,900(税込)
維持会員	¥38,500(税込)

✓ QC検定3級レベルの要点を捉える

✓ 実務で使えるQCの考え方を習得

QC検定3級受検者におすすめ！品質管理検定レベル表3級のポイントを事前学習・講義・理解度確認テスト・演習問題を通して習得していただくコースです。

品質管理の基礎から品質管理の意図を学び、品質管理のツールをQCストーリーに則り、リーダーの指示に従いながら改善を行うことができるレベルの知識を得られます。

注) 本コースでは、講師の経験談を通して品質管理の3級レベル表の意図を十分に理解することで、業務に活かせる知識を習得いただけます。

プログラム 2日間 9:30~17:30

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 品質基礎編<br>理解度確認テスト（40分）解説<br>品質の概念／管理の方法／QC的ものの見方・考え方           | <input type="checkbox"/> QC七つ道具（1）<br>グラフ／パレート図  |
| <input type="checkbox"/> 品質管理の実践編<br>品質保証／方針管理／日常管理／標準化／<br>小集団活動／人材育成／<br>品質マネジメントシステム | <input type="checkbox"/> 品質の手法編<br>QC七つ道具（2）<br>特性要因図／チェックシート／<br>ヒストグラム／散布図／層別／<br>工程能力指数／管理図 |
| <input type="checkbox"/> 品質管理の手法編<br>データの取り方・まとめ方                                       | <input type="checkbox"/> 新QC七つ道具<br>統計的方法の基礎   |

# 品質管理セミナー

## 動画版 品質管理検定3級受検者のための レベル表対応コース



開催地区

- 関東
- 北海道
- 東北
- 中部
- 関西
- 中国
- 四国
- 九州
- ライブ
- 動画

参加費

一般	¥23,100(税込)
維持会員	¥20,900(税込)

✓ 90日間で学ぶ eラーニング

✓ QC検定3級レベルの知識を習得

★毎月開講★ PC・タブレット・スマートフォンがあればOK！  
いつでも、どこでも好きな時に学べる、QC検定3級レベル表に対応したeラーニングコースです。QC検定3級レベルの知識を、分かりやすい動画とテキストで学び、力試しの演習問題では理解度をチェックできます。  
これからQC検定3級を受検される方はもちろん、品質管理の基本を学びたい方など、ぜひご活用ください。

プログラム 視聴可能期間90日間

- |  |  |   |
|--|--|---|
| <input type="checkbox"/> 品質管理とは<br><input type="checkbox"/> 品質とは、管理とは<br><input type="checkbox"/> QC的ものの見方・考え方<br><input type="checkbox"/> データのとり方・まとめ方<br><input type="checkbox"/> 品質管理とQC七つ道具<br><input type="checkbox"/> 層別<br><input type="checkbox"/> チェックシート<br><input type="checkbox"/> グラフ | <input type="checkbox"/> パレート図<br><input type="checkbox"/> ヒストグラム<br><input type="checkbox"/> 散布図<br><input type="checkbox"/> 特性要因図<br><input type="checkbox"/> 管理図<br><input type="checkbox"/> 品質保証<br><input type="checkbox"/> 工程の維持管理<br><input type="checkbox"/> 検査・計測 | <input type="checkbox"/> 標準化と社内標準化<br><input type="checkbox"/> 新QC七つ道具<br><input type="checkbox"/> 統計的手法の基礎<br><input type="checkbox"/> 問題解決<br><input type="checkbox"/> 全社的品質管理の推進 |
|--|--|---|

# 品質管理セミナー

## 入門講座（6日間） QC検定2級レベル表対応



開催地区

関東	北海道	東北	中部	関西
中国	四国	九州	ライブ	動画

参加費

一般 ￥118,800(税込)

維持会員 ￥107,800(税込)

オプション：一般・維持会員とも  
￥11,000 (税込)

リーダーに必要なQC知識の習得

現場でデータを活用する力を養成

背景にある考え方の理解を主眼においたカリキュラムで、6日間という短期間で効果的な学習をしていただけるコースです。採取したデータの読み方、活用の仕方などをしっかり考え、改善を自分でできる力量を習得しましょう。

※QC検定2級受検対策として、実験計画法、信頼性工学を学ぶオプションコース（1日・受講は任意）を開催します。

プログラム 6日間 9:30～18:00

※終了時間が異なる日程もございます。

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> TQMの進め方              | <input type="checkbox"/> 関連・回帰分析        |
| <input type="checkbox"/> データのまとめ方と活用 (Q7) <1> | <input type="checkbox"/> 管理図の作り方と活用     |
| <input type="checkbox"/> データのまとめ方と活用 (Q7) <2> | <input type="checkbox"/> 宿題解説           |
| <input type="checkbox"/> 統計的検定・推定 <1>         | <input type="checkbox"/> 社内標準化とその進め方    |
| <input type="checkbox"/> データのまとめ方と活用 (N7)     | <input type="checkbox"/> サンプルングと抜取検査    |
| <input type="checkbox"/> 統計的検定・推定 <2>         | <input type="checkbox"/> 修了試験           |
| <input type="checkbox"/> 実験計画法                | <input type="checkbox"/> プロセス品質保証とその進め方 |
| <input type="checkbox"/> 信頼性工学                | <input type="checkbox"/> 管理・改善の進め方      |
- ※受講は任意です。

# 品質管理セミナー

## 品質管理実践コース（3日間）



開催地区

関東	北海道	東北	中部	関西
中国	四国	九州	ライブ	動画

参加費

一般 ￥72,600(税込)

維持会員 ￥66,000(税込)

より実践的にリニューアル！

QC手法の活用にお悩みの方必見

組織に適した品質保証体系を構築できるよう、品質保証の概要の理解から問題解決に向けたアプローチをより実践的に体得できるようリニューアルいたしました。現場改善力を上げるために必要な品質管理の手法の活用ポイントや役立つ事例をご紹介します、またワークショップを通してどのように分析、改善をしていくのかを身につけていただける講義となっています。

プログラム 3日間 9:30～16:30

※2日目は17:30

- 品質管理・品質保証の基本
- ステップ別品質保証活動
- 改善
- データの取り方とまとめ方の基礎
- QC七つ道具
- 新QC七つ道具
- 実技演習・発表（グループ演習）

# 品質管理 通信講座

## 通信講座による品質管理入門コース



開催地区

全国すべての地区から  
申込できます

参加費

一般	¥23,100(税込)
維持 会員	¥20,900(税込)

- ✓ わかりやすく、充実のテキスト！
- ✓ 丁寧な通信指導でしっかり習得

品質管理の基礎知識と問題解決に役立つQC手法を習得する通信講座です。わかりやすいと評判のテキストと経験豊富な講師陣の丁寧な添削指導で、3か月の期間で無理なく知らず知らずのうちに、QC検定3級レベルの知識を身につけることができます。

### ✓ Point



テキストは図解などを多く取り入れ、初めて品質管理を学ぶ方にも理解しやすいように構成しています。各レッスンの見出しには、学習月・学習時間・学習レベルを記載し、学習計画の目安にすることができます。また、豊富な演習問題や参考事例によって、理解を深め実践力を養います。

[文部科学省認定]



プログラム

## 品質管理検定(QC検定)3級レベル対応

第1  
月  
目

- 品質管理とは
- 品質とは、管理とは
- QC的ものの見方・考え方
- データのとり方・まとめ方
- 品質管理とQC七つ道具
- 層別
- チェックシート
- グラフ
- パレート図 [レポート課題]

第2  
月  
目

- ヒストグラム [レポート課題]
- 特性要因図
- 散布図

第3  
月  
目

- 管理図
- 工程の維持管理
- 標準化と社内標準化
- 統計的方法の基礎
- 全社的品質管理の推進
- 品質保証
- 検査・計測
- 新QC七つ道具
- 問題解決 [レポート課題]

対象

- 品質管理をはじめて学ぶ方
- QC検定3級を受検しようとお考えの方
- 短期間でQCの基礎を身につけたい方

# 品質管理 通信講座

## 通信講座による品質管理中級コース



開催地区

全国すべての地区から  
申込できます

参加費

一般	¥38,500(税込)
維持 会員	¥35,200(税込)

✓ 品質管理をリードする人材を養成

✓ 実践で役立つ力量を通信で習得

問題解決の即戦力となる力、品質管理をリードできる能力を養うために、様々な統計的手法に加え、問題解決力・改善力など実践に役立つ力量も習得できる通信講座です。QC検定2級の範囲を網羅しているため、QC検定2級の勉強にもおすすめです。

✓ Point



テキストは1か月分の学習内容を1冊にまとめ、4か月間で計画的に学習を進めていただけるように構成しています。各レッスンの最初には、「ねらい」を明記し、学習するポイントや全体像を掴むことができます。覚えてほしい重要な用語・公式には、見やすく色をつけています。また、章末には演習問題があり、学習内容の理解度を確認することができます。

[文部科学省認定]



プログラム

品質管理検定(QC検定)2級レベル対応

第1  
月目

・品質管理の基本 / ・管理と改善  
・品質管理とデータ / ・基本統計量と分布  
[レポート課題1]

第2  
月目

・検定・推定 / ・統計的工程管理  
・標準化 / ・品質保証とその進め方  
[レポート課題2]

第3  
月目

・実験計画法 / ・検査・試験  
・新QC七つ道具 / ・品質機能展開  
[レポート課題3]

第4  
月目

・相関・回帰分析 / ・信頼性工学  
・問題解決 / ・品質マネジメントシステム  
[レポート課題4]

対象

- ・ QC検定2級を受検しようとお考えの方
- ・ 品質管理をリードする次世代の若手スタッフの方
- ・ 問題解決に自立的に取り組みたい方

# 品質管理セミナー

## Excelを利用した QC七つ道具活用コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥30,800(税込)

維持  
会員 ¥27,500(税込)

役立つExcel解析シート

QC七つ道具をPCで効率活用

問題解決を進めるにあたり、よく使われるQC七つ道具について、Excelを使用した活用方法をわかりやすく解説するコースです。パソコンを使った演習により職場に戻ってすぐに実践の場で活用することができます。また、講義で使用したExcel解析シートはUSBでお持ち帰りいただけます。QC七つ道具を効率的に活用しましょう。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- Excel利用のQC七つ道具
  - ・QC七つ道具の概要
  - ・円グラフ、ヒストグラム、散布図の作成実習
  - ・その他のQC七つ道具の作成概略
- QC七つ道具の活用
  - ・エクスペアール管理図の活用など
- QC七つ道具の活用と展開

※ノートパソコンは無償貸与いたします。

# 品質管理セミナー

## 新QC七つ道具活用コース (2日間)



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥50,600(税込)

維持  
会員 ¥46,200(税込)

2日間で新QC七つ道具マスター

課題達成に役立つQC手法を体感

問題解決のみならず、課題達成に役立つQC手法として開発された「新QC七つ道具」を短期間で体得していただくコースです。演習が多く、初めて新QC七つ道具を勉強される方にもおすすめです。連関図法、系統図法、PDPC法といった実務に役立つ手法にも重点を置いた講義で、職場ですぐに実践できます。言語データを整理・解析・発想し、問題解決に役立つ品質管理手法である新QC七つ道具で品質管理の充実化を！

プログラム 2日間 9:30~18:00 ※2日目は~17:00

- |  |   |
|--|---|
| 第1日                                    | 第2日                                       |
| <input type="checkbox"/> QC的問題解決とN7    | <input type="checkbox"/> 系統図法／アロー・ダイアグラム法 |
| <input type="checkbox"/> 連関図法／親和図法     | <input type="checkbox"/> PDPC法            |
| <input type="checkbox"/> マトリックス・データ解析法 | <input type="checkbox"/> 手法の業務への活用        |

# 品質管理セミナー

不良・不具合再発防止のためのなぜなぜ  
分析の進め方コース（基礎コース）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥30,800(税込)

維持  
会員 ￥27,500(税込)

✔ 「なぜなぜ」で問題の真因を把握

✔ 有効な分析で現状打破

「なぜなぜ分析」をどのように活用・実施していくのか、上手く進めるポイントや注意点、なぜなぜ分析活用シートを活用した演習を中心にわかりやすい事例を交えながら進めていくコースです。不良・不具合を再発させないためには、今までの考えを変え、問題を一つずつしっかりと原因を追究し、真因を掴みそれについて対策を打つことが必要です。誰もが簡単に行うことができる「なぜなぜ分析」の活用で現状打破を試みましょう。

プログラム 1日間 9:30～16:30

- 再発防止の重要性
- なぜなぜ分析の実施
- ヒューマンエラー問題の再発防止の進め方
- 「なぜなぜ分析」演習

# 品質管理セミナー

不良・不具合再発防止のためのなぜなぜ  
分析の進め方コース（上級コース）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥37,400(税込)

維持  
会員 ￥34,100(税込)

✔ なぜなぜ分析の活動レベル向上

✔ 個別再発防止から類似再発防止

なぜなぜ分析研究会の活動成果である「再発防止10訓」を多くの企業事例と共にご紹介し、更に演習を通じて再発防止策を引き出す改善力を養うコースです。

「なぜなぜ分析を導入して5年も経つのに再発問題が減らず、真因まで行き着かない」「類似再発防止まで展開ができない」などとお悩みの方におすすめです。

プログラム 1日間 9:30～16:30

- なぜなぜ分析の導入成功例／苦労例
- なぜなぜ分析／再発防止10訓
- 個別再発防止～類似再発防止への展開演習
- 各自の困りごとの交流と解決策検討

# 品質管理セミナー

## ヒューマンエラー防止コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

ヒューマンエラー“ゼロ”を目指す！

防止の考え方とポイントを習得

ヒューマンエラー発生のしくみやその対策としての「職場管理の徹底」「3つの物理的対策」について、演習問題検討や事例紹介等を通じて十分に理解していただきます。加えて、重要なヒューマンエラーを究極的に“ゼロ”にするための取り組み方法を習得していただくコースです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 多発するヒューマンエラーは我々を悩ます
- ヒューマンエラーは経営を圧迫する
- ヒューマンエラーは何故発生するのか
- ヒューマンエラー防止の進め方
- 職場の管理でヒューマンエラーは激減する
- ヒューマンエラー3つの物理対策
- ヒューマンエラー対策の実例紹介
- 許されない「重要なヒューマンエラー」とは
- 「重要なヒューマンエラー」発生ゼロへの取り組み
- ヒューマンエラーを未然に防止するには

# 品質管理セミナー

## 品質機能展開コース (2日間)



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥66,000(税込)

維持会員 ¥59,400(税込)

QFDの演習を通じて正しく理解

品質保証実現や開発に効力

確実な品質保証を実現するためにも、開発段階からの設計品質の設定、新製品の開発にも、効力を発揮するQFDの使い方を、演習を中心とした講義を通じてマスターするコースです。新製品の開発にも効力を発揮いたします。

プログラム 2日間 9:30~16:30

- 第1日
  - QFD概論
  - 事例紹介
  - QFD演習
- 第2日
  - QFD構想図の必要性
  - 演習 演習テーマの決定及びQFD構想図の作成
  - 演習 QFD構想図の作成及び事例検討

# 品質管理セミナー

## 小集団活動実践コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ￥20,900(税込)

維持会員 ￥18,700(税込)

小集団活動でやる気を刺激

活発で効果的な活動のヒント

「小集団活動の基本理念」を解説し、より活発に効果的な活動を展開していただけるコースです。優秀な事例紹介とその解説により、実践的に小集団に取り組んでいただけます。

プログラム 1日間 9:30～16:30

- 品質管理とは
- 小集団活動の基本
- 小集団活動の推進組織と役割
- 小集団活動の進め方
- 小集団活動における管理者の具体的な役割
- 問題解決の進め方／事例検討

# 品質管理セミナー

## 見える化の基本的考え方と活用のポイントを学ぶコース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
**中国** 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ￥33,000(税込)

維持会員 ￥29,700(税込)

知っていそうで知らない見える化

自己流脱却でさらなる有効活用

『見える化』の基本を学ぶとともに事例を交えながら、見える化の基本的考え方、活用のポイントや落とし穴を理解していただくコースです。『見える化』を実践するためのベース作りを目指し、見える化の組織的推進と人材育成に役立てましょう。

本コース受講者には日本規格協会より出版された『見える化があなたの会社を変える～効果の上がる見える化の理論と実践～』（定価:2,860円（税込））を副読本としてお渡しします。

プログラム 1日間 9:30～16:30

- 見える化の基本的考え方
- 見える化の手段
- 見える化の効果的活用のポイント～事例に学ぶ
- 見える化の組織的推進
- 見える化のための人材育成

# 品質管理セミナー

## “品質保証のための” 工程管理のしくみづくりと運用コース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥47,300(税込)

維持会員 ￥42,900(税込)

現場自らが考え、工夫するしくみ

悪しきブラックボックス化を打破

現場の立場に立った“工程管理のしくみの構築と運用”の基本事項とポイントを講義・演習を通じて身につけるコースです。現場で品質を保証するために、体系化された工程管理のしくみの構築と運用が、今まさに求められています。

プログラム 2日間 9:30～16:30

第1日

- 工程管理のしくみづくりの必要性
- 工程管理のしくみづくりのステップ
- 製造工程での管理点の整備
- QC工程表作成のポイント

第2日

- 工程FMEAと設備FMEA
- 品質マトリックスでの自己完結の検証
- 作業標準とその作成ポイント
- 工程の管理と解析

# 品質管理セミナー

## 不適合品流出防止のための検査体制構築コース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥51,700(税込)

維持会員 ￥47,300(税込)

検査に不可欠な手法を学習

正しい知識で不適合品流出ゼロ

品質保証のために必要な検査の考え方、サンプリング方法、抜取検査手法、検査体制構築・運用のポイント、ISO9001における検査の考え方など、実務・実益に結びつく内容を盛り込んだコースです。

プログラム 2日間 9:30～16:30

第1日

- 品質保証における検査の役割
- 抜取検査の基礎
- 抜取検査各論(Ⅰ) 基準型抜取検査

第2日

- 抜取検査各論(Ⅱ) AQL指標型抜取検査
- 検査体制の構築・運用
- ランダムサンプリング

# 品質管理セミナー

## 新入社員・若手社員のための 問題解決コース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥34,100(税込)

維持会員 ￥30,800(税込)

問題の発見と解析力の学習

Excelの活用でノウハウ習得

分かりやすい事例と、Excelの活用によって、問題を解決するノウハウを身につけるコースです。講義に加え、幅広い業種の方々とのグループ演習を通じて、「発想力」や「コミュニケーション力」「プレゼンテーション力」を体得していただきます。

プログラム 2日間 9:30～16:30

第1日

- 仕事とは…「業務」と「改善」
- 問題を発見する
- 問題の状況をつかむ
- 問題の原因を探る

第2日

- 問題を解決するアイデアを発想する
- 大勢の前でのプレゼンテーション

# 品質管理セミナー

## 新入社員コース～QC検定4級を ベースとした導入教育～



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥24,200(税込)

維持会員 ￥22,000(税込)

QC検定4級ベースの新人教育

現場で役立つ知識を1日で習得

QC検定4級レベルをベースとし現場で必要な知識の教育を行う新入社員向けのコースです。QC検定4級レベルに加え、社会人の基礎教育、生産現場に必要な品質管理や生産管理の基礎知識や効率的に仕事を進めるための「計画」・「標準」の概念を解説します。

また、安全の考え方などもしっかり指導し、ものづくりをしていく上で必要となる基本を身につけることを目指します。

プログラム 1日間 9:30～16:30

- 社会人・組織人としての必要なこと
- 生産部門に大切なチームワークとマナー
- 品質管理とは～企業における良い製品づくり
- 品質管理活動に関連する基礎知識
- より良い製品づくりのための心構えと行動
- 生産管理とは
- 安全の考え方、仕事の進め方

# 品質管理セミナー

## ライブ型オンデマンド配信 Excelによる品質管理



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥99,000(税込)  
維持会員 ¥89,100(税込)

✓ 考え方から使い方までを完全網羅！

✓ 実務に役立つ各手法の注意点も解説

本講座の目的は、品質管理活動に必要なQC七つ道具や統計手法を解説することです。第Ⅰ部では品質管理概論として、問題解決型QCストーリーに基づく問題発見・問題解決のアプローチを説明します。第Ⅱ部では品質管理で用いられる統計的方法をExcelの「データ分析ツール」を用いて解説します。第Ⅲ部ではこれら各手法が問題解決型QCストーリーのどのステップで使われるのかを具体例を用いて解説します。

プログラム 4日間(24時間)相当 / 視聴期間: 40日間

- |                                       |   |  |
|---------------------------------------|---|--|
| 第Ⅰ部 品質管理概論                            | 第Ⅱ部 Excelによる統計的方法                       | 第Ⅲ部 Excelによる品質管理                           |
| <input type="checkbox"/> 品質管理とは       | <input type="checkbox"/> 検定と推定          | <input type="checkbox"/> QC七つ道具            |
| <input type="checkbox"/> 問題解決型QCストーリー | <input type="checkbox"/> 1元配置分散分析       | <input type="checkbox"/> (パレート図とヒストグラム)    |
| <input type="checkbox"/> 統計的品質管理とは    | <input type="checkbox"/> 2元配置分散分析       | <input type="checkbox"/> 工程能力分析            |
| <input type="checkbox"/> タグチメソッド概論    | <input type="checkbox"/> 単回帰分析          | <input type="checkbox"/> QC七つ道具(特性要因図と散布図) |
| <input type="checkbox"/> 統計学の講義に入る前に  | <input type="checkbox"/> 重回帰分析          | <input type="checkbox"/> 単回帰分析による変動要因解析    |
|                                       | <input type="checkbox"/> ダミー変数を用いた重回帰分析 | <input type="checkbox"/> 相関分析によるばらつき低減     |
|                                       |   | <input type="checkbox"/> 重回帰分析による変動要因解析    |

# 統計学セミナー

## ライブ型オンデマンド配信 文系でもわかるExcel統計入門



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥66,000(税込)  
維持会員 ¥59,400(税込)

✓ 数式を使わずに統計学の考え方を解説

✓ Excelを用いて効率よく学習

t検定や回帰分析など個別手法を手計算で学んだけれども、結局あれはいったい何だったのだろうと首を傾げる方は少なくはないのではないのでしょうか。本セミナーは文系でも分るように難しい数式は極力避け、Excelを用いて実際に手を動かしながら統計的手法を解説します。どのような条件のもと、どのような場面で利用できるかを体系的に理解でき、ビジネスで活用できる統計思考力が身につきます。

プログラム 2日間(12時間)相当 / 視聴期間: 20日間

- |                                     |                    |
|-------------------------------------|--------------------|
| <input type="checkbox"/> 平均と分散      | ーデータを要約して情報を把握するー  |
| <input type="checkbox"/> ヒストグラムと散布図 | ーデータを視覚的に把握するー     |
| <input type="checkbox"/> 統計的推定      | ーデータによって全体を推論するー   |
| <input type="checkbox"/> 統計的検定      | ーデータに基づいて統計的に判定するー |
| <input type="checkbox"/> 実験計画法      | ー計画的にデータを採取し調べるー   |
| <input type="checkbox"/> 回帰分析       | ー複数の変数を用いて予測するー    |

# 実践！データ分析講座

## ライブ型オンデマンド配信 I データ分析：基礎編



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥66,000(税込)

維持会員 ¥59,400(税込)

データ分析で業務改善を実現

手法の使い分けや連携を詳解！

品質管理や品質設計で用いる基本的な統計手法(検定・推定、回帰分析、実験計画法)を学ぶコースです。単なる個別手法の説明ではなく、どのような場面でどのように活用するか、各手法の使い分けや手法間の連携を意識して解説します。

プログラム 2日間(12時間)相当 / 視聴期間: 20日間

- 統計的方法の基礎 ~検定・推定~
- 統計的方法の基礎 ~1元配置分散分析~
- 統計的方法の基礎 ~2元配置分散分析~
- 実験計画法の基礎 ~分散分析とロバスト設計の考え方~
- 回帰分析の基礎 ~単回帰分析・重回帰分析~
- ダミー変数を用いた回帰分析

# 実践！データ分析講座

## ライブ型オンデマンド配信 II 品質管理



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥66,000(税込)

維持会員 ¥59,400(税込)

QCのための統計的手法を習得

QCストーリーで実践的に理解

品質管理における統計的手法を問題解決型QCストーリーに基づいて解説するコースです。「現状を把握した上で要因分析、対策の立案、有効性の検討、そして確認実験を経て標準化して管理する」という品質管理活動において、必要な統計的品質管理を解説します。

プログラム 2日間(12時間)相当 / 視聴期間: 20日間

- 品質管理概論
- QC手法の基礎 ~QC七つ道具~
- 管理図による統計的工程管理
- 統計的品質管理 ①問題解決型QCストーリー
- 統計的品質管理 ②工程能力分析
- 統計的品質管理 ③工程の管理と解析

# 実践！データ分析講座

## ライブ型オンデマンド配信 Ⅲ 品質工学（タグチメソッド）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥66,000(税込)

維持会員 ￥59,400(税込)

✓ 設計・開発における実験データの分析を解説

✓ 実験計画法との違いも詳しく解説

田口玄一博士によって提唱された、タグチメソッドを解説するコースです。ユーザが使用する条件を意図的に実験に取り入れ、より頑健(ロバスト)な条件を求める方法を身につけ、製品の設計・開発の場で、利用できるようになることを目指します。

プログラム 2日間(12時間)相当 / 視聴期間: 20日間

- 実験計画法とロバスト設計の使い分け
- 要因実験・直交法実験とそのデータ分析
- 設計開発段階における実験計画法 ～タグチメソッド～
- タグチメソッド① 望目特性のロバスト設計
- タグチメソッド② 望大特性のロバスト設計
- タグチメソッド③ 動特性のロバスト設計

# 実践！データ分析講座

## ライブ型オンデマンド配信 Ⅳ 実験計画法：応用編



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥77,000(税込)

維持会員 ￥69,300(税込)

✓ シミュレーション実験の効率化

✓ 技術・研究開発の効率UPを体感

実験計画法の応用編として、量的な因子を取り上げ、効率的に良い条件を求めるための手法として知られる応答曲面法、さらに近年、技術開発の場で盛んに用いられているコンピュータ実験について解説するコースです。

プログラム 2日間(12時間)相当 / 視聴期間: 20日間

- 実験計画法 ～応答曲面解析～
- 実験計画法 ～中心複合計画による応答曲面法～
- 満足度関数を用いた多特性最適化
- 信号因子がある場合の応答曲面法
- コンピュータ実験の計画と解析
- 決定論的モデルによるコンピュータ実験

# 実践！データ分析講座

## V 多変量解析



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ **動画**

参加費

一般 ¥66,000(税込)

維持会員 ¥59,400(税込)

### ✔ 多変量データを可視化する要約法

### ✔ 豊富なグラフで分析手法を解説

様々な業務の中で得られた多変量データを可視化して意思決定に活かすグラフィカル・データ要約法と、複雑な現象を測定した多変量データを使った将来の予測法について、PCを利用して学習するコースです。以下のプログラムに示すデータ要約方法を豊富なグラフを用いて解説します。また、多変量データをスクリーニングする決定分析、非線形モデルのニューラルネットワーク、正確な寿命や劣化予測の解析などの予測モデルを身につけます。

#### プログラム 2日間(12時間)相当

- データの要約
  - ・ 集団の分解(クラスタ分析)
  - ・ 個体の識別 (判別分析/外れ値分析)
  - ・ 変数の分類(主成分分析)
  - ・ 質的情報の鳥瞰(対応分析)
- 予測
  - ・ 予測の基本(重回帰分析)
  - ・ 樹形モデルの扱い方 (決定分析)
  - ・ 非線形モデルの使いこなし (ニューラルネットワーク)
  - ・ 時間データの予測 (ワイブル回帰分析/劣化分析)
- 【演習】 JMPによる多変量解析

# 信頼性セミナー

## JMPによる信頼性データ解析と正確な寿命予測 =従来の方法からの脱却=



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ **動画**

参加費

一般 ¥66,000(税込)

維持会員 ¥59,400(税込)

### ✔ 伝統的な信頼性解析の手法では不十分な部分を解説

### ✔ 信頼性の基礎と多種の寿命予測方法を紹介

製品の寿命予測方法や信頼性向上について、デモ(実演)とケーススタディを豊富に取り入れ、わかりやすく体系的に解説します。寿命を予測するための基礎的な知識に加え、実使用環境下、部品劣化時、修理後、要因組み合わせなど、様々な寿命予測方法を解説します。さらに、加速試験による寿命予測や設計段階の信頼性向上などの説明も加えます。伝統的な手法の問題点や間違った使い方も取り上げながら、最新の信頼性評価方法を解説します。

#### プログラム 2日間(12時間)相当

- 寿命データの分析とJMPの機能(信頼性の基礎と寿命分布)
- 一変量の分布(寿命分布の推定)
- 寿命の二変量の関係(寿命に影響を与える要因のモデル化)
- 加速試験のデータ分析(実使用環境の寿命予測)
- ステップストレス試験のデータ分析(ストレス強化による寿命加速)
- 劣化や破壊データの分析(部品劣化による寿命予測)
- 修理系システムの傾向分析(修理をとまなう場合の信頼性評価)
- 信頼性向上活動の評価(設計段階の信頼性向上)
- 寿命データの多変量解析(複数要因を使った寿命予測)

# 信頼性セミナー

## 信頼性技術入門コース (2日間)



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥48,400(税込)

維持会員 ¥44,000(税込)

信頼性技術者の育成セミナー

基本から信頼性の全貌をマスター

信頼性技術の基本を学びたい方を対象に、信頼性の概念から信頼性手法、未然防止に役立つツールなど、信頼性の全貌を演習を交えて効率よくマスターするコースです。技術開発の源流における信頼性のつくり込み、評価・試験さらには市場からの故障のフィードバックなどを解説します。

プログラム 2日間 9:30~16:30

- |   |  |
|---|--|
| 第1日                                       | 第2日  |
| <input type="checkbox"/> 信頼性の意義と歴史        | <input type="checkbox"/> 信頼性データの解析                                     |
| <input type="checkbox"/> 信頼性の尺度と数理        | <input type="checkbox"/> 信頼性試験   |
| <input type="checkbox"/> 信頼性モデル           | <input type="checkbox"/> 故障解析  |
| <input type="checkbox"/> 信頼性設計と信頼性保証プログラム | <input type="checkbox"/> 未然防止に役立つツールと活用法<br>(FMEA/FTAなどのツールのキーポイントを紹介) |

# 信頼性セミナー

## FMEA・FTA入門コース (2日間)



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥51,700(税込)

維持会員 ¥47,300(税込)

FMEA・FTAをくわしく解説

問題の潰込みで確実な信頼性確保

信頼性確保に有効なFMEA・FTAの考え方、実施方法について、演習中心に分かりやすく解説するコースです。FMEA・FTAを活用し、設計段階から試作・試験段階、工程・設備において徹底的に要注意部を洗い出し、問題の潰し込みを行い、確実に信頼性を確保することが重要です。

プログラム 2日間 9:30~16:30

- |                                       |  |
|---------------------------------------|--|
| 第1日                                   | 第2日                                    |
| <input type="checkbox"/> 信頼性とFMEA・FTA | <input type="checkbox"/> FMEAとは        |
| <input type="checkbox"/> FMEA・FTAとは   | <input type="checkbox"/> FMEA演習        |
| <input type="checkbox"/> FTA演習        | <input type="checkbox"/> FMEA実践演習      |
| <input type="checkbox"/> FTA実践演習      | <input type="checkbox"/> FMEA・FTAと品質保証 |
| <input type="checkbox"/> 総合質疑         | <input type="checkbox"/> 総合質疑          |

# 信頼性セミナー

## デザインレビュー入門コース



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥27,500(税込)

維持会員 ¥25,300(税込)

デザインレビューの基本を習得

9001やPL法対応も解説

デザイン・レビューの必要性、上手に進めるコツ、QMSやEMSへの対応、製品安全リスクマネジメントに対してどうあるべきかなどの観点から新製品開発を、機敏に、品質トラブルをなくして進めるために、技術者・管理者・審査員の各視点から、豊富な事例を含め、具体的に解説するコースです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- DRの具体的な進め方
- ISO9000シリーズに対応したDR
- 製造物責任法（PL法）
- 環境マネジメントに対応したDR
- 新製品開発と設計管理
- DR実施の効果
- これからの課題とDRのあり方

# 信頼性セミナー

## デザインレビュー／DRBFM 入門コース（2日間）



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥51,700(税込)

維持会員 ¥47,300(税込)

もう一步先へ、DRBFMを学習

潜在的な問題点発見で未然防止

お客様目線からの品質管理と信頼性の関わりや、問題発見に着目した未然防止手法としてモノづくり現場で実践するFTA、FMEA、隠れた問題に気づき具体的対策を行う創造的DesignReview、DRBFMについて解説するコースです。ケーススタディを通じて実践方法を習得いただけます。

プログラム 2日間 9:30~16:30

- 第1日
  - お客様目線の品質管理と信頼性
  - 最近の品質問題原因と問題発見に着目した未然防止の重要性
  - FTA、FMEA、Design Review の実践的展開方法
- 第2日
  - 創造的Design Review、DRBFMの実践方法とその仕組みと仕掛け
  - 現物によるDRBFM ケーススタディ

# 信頼性セミナー

## 未然防止に役立つ デザインレビュー実践コース



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持  
会員 ¥29,700(税込)

効率的なデザインレビュー

Quick DRで変更点に着目

Quick DRが生まれた背景を説明し、従来型のデザインレビューとQuick DRの違いと使い分け方について解説するコースです。

特に、Quick DRの基本的な考え方や手順については、事例をもとに詳しく解説し、グループ演習を通じて実践力を養成します。

プログラム 1日間 9:30~17:00

- 未然防止に役立つデザインレビュー
- 新規性に応じたデザインレビュー
- デザインレビューの参加者に必要なマインドセット
- 変更点に着目した効率的なデザインレビュー
- Quick DRの実施手順、事例・演習

# 人材育成セミナー

## 職場の品質経営が実践できる 管理者育成コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

### ✓ 令和を生き抜く品質経営の実践

### ✓ 重要な課題改善のポイントを習得

環境変化や他社の事例を勉強しながら、「人材育成」「方針管理」「ノウハウの伝承」「初物・変更品管理」等の品質経営に必要な重要課題改善の進め方のポイントを習得していただくコースです。ISO9001等の工場監査で指摘される実務問題を事例に取り上げ、その原因や効果的な対策について検討するグループ演習等も行います。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 令和時代における環境変化とは
- 他社経営に見る“成功と失敗”の要因
- 企業を支える品質経営
- 不透明な時代における管理者の役割
- 人材育成とモチベーション向上は管理者の力量
- 部門の問題・課題の認識を阻害する8つの要因
- 製造ノウハウの蓄積と伝承は企業の命
- 再発防止とポカヨケ、そして未然防止へ
- 初物・変更品、初期流動管理のポイント
- 工場監査からの問題事例の改善検討

# 人材育成セミナー

## 職場の管理改善が実践できる リーダー育成コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

### ✓ 変化に対応した職場改革の実践

### ✓ 職場の管理改善のポイントを習得

職場の経営者としての自覚を持ち管理改善を積極的に進めるために必要な「役割の認識」「リーダーシップの発揮」「コミュニケーション能力の向上」等の基本ポイントを習得していただくコースです。また、職場の管理改善の実務である「作業指導」「変更管理」「ポカヨケ」「職場問題解決」等をグループ演習を交えて体験学習することにより、職場での実践に役立てていただきます。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 自分の職場は自分で守る
- 職場のリーダーは職場の”経営者”である
- 効率的・科学的な仕事の進め方とは
- リーダーの役割を理解し実践する
- リーダーシップは何故重要なのか？
- 部下とのコミュニケーションを円滑にする方法
- 作業不良防止の要諦は“正しい作業指導”
- 職場管理の2つの代表的なツール活用
- 初物・変更品には最大限の注意を払う
- ポカミス防止は職場の永遠の課題

# 現場の管理と改善セミナー

## 作業標準コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

✔ これからの時代の作業標準づくり

✔ 作成から活用、維持管理まで学習

作業標準の基礎的事項を理解した上でその作業標準の作成方法、教育方法を社内へ徹底させる方法を活用段階でのポイントを示しながら講義するコースです。管理・監督者の役割を知り、自己診断によって維持・改善に必要なポイントを学びます。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現場の管理と改善への道—今求められるものとは—
- 作業標準とは
- 作業標準作成のポイント
- 作業標準の教育徹底・活用のポイント
- 作業標準と管理・監督者の役割
- 作業標準の自己診断
- 管理のポイントと作業標準
- 品質向上と作業標準
- 原価低減と作業標準
- そのほかの諸管理と作業標準
- これからの作業標準とそのあり方

# 現場の管理と改善セミナー

## 5Sコース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

✔ 5S活動のハイレベル化！

✔ 経営に貢献する5Sを習得

5S活動が企業にどのような影響を及ぼすかを正しく理解し、経営貢献可能な真の5S活動を実践して、5Sのハイレベル化を目指すために必要な考え方を学ぶコースです。経営に与える貢献度が評価できるような5S診断技法や失敗例や成功例も紹介します。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現場の管理と改善への道—今求められるものとは—
- 製造業と5S活動
- KAIZEN活動と5S活動
- 5Sの進め方
- 5Sの診断
- 5Sと格闘している現場の改善事例

# 現場の管理と改善セミナー

## 目で見える管理コース



開催地区

関東
  北海道
  東北
  中部
  関西  
 中国
  四国
  九州
  ライブ
  動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

見える化で自主性UP!

成功ステップをわかりやすく解説

企業の現場における「目で見える管理」が成功するためのステップをポイントごとに分かりやすく解説し、常に評価を行い、定着させることの重要性を理解していただくコースです。「目で見える管理」が進展する製造現場の過程を、改善事例を用いて学びます。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現場の管理と改善への道—今求められるものとは—
- 目で見える管理とは何か
- 目で見ることの大切さ
- 何を目で見える管理とするのか
- 現場の“目で見える管理”が成功するステップとその中身
- 職場の目で見える管理を成功させるには
- 目で見える管理（見える化）が進展する製造現場の改善事例

# 現場の管理と改善セミナー

## ポカヨケコース



開催地区

関東
  北海道
  東北
  中部
  関西  
 中国
  四国
  九州
  ライブ
  動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

ポカヨケで職場環境活性化実現

理論的にポカヨケ学習

職場での「不注意」、「勘違い」、「不慣れ」、「疲労」の人的要素と作業環境での「あいまい」、「乱雑」、「使いにくい」などで起因する“ポカミス”の原因の除去・拡大防止の考え方と社内での工程全体のポカヨケ構築のための手順を事例を用い講義するコースです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現場の管理と改善への道—今求められるものとは—
- ポカヨケとは
- 品質保証活動とポカヨケ
- ポカヨケの考え方
- ポカヨケの仕組みと例
- ポカヨケの標準化
- ポカヨケの実施手順と事例
- ポカヨケ推進のための活動
- その他の分野のポカヨケ
- ヒューマンファクターとヒューマンエラー

# 現場の管理と改善セミナー

## 異常・クレーム管理コース



開催地区

関東
  北海道
  東北
  中部
  関西  
 中国
  四国
  九州
  ライブ
  動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

クレーム対応で分かれる命運

何を管理すべきか、重点的に学習

異常とは何か、クレーム管理とは何かについて、基本に立ち返って考え、“未然防止”、“異常発見・処置”、“再発防止”について具体的事例と事例毎の改善具体策を分かりやすく講義するコースです。法規面や、ISO規格への対応も紹介します。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現場の管理と改善への道—今求められるものとは—
- クレーム管理とは
- 異常管理
- 苦情管理
- クレームに関する法規
- 損失コスト
- ISO 10002 苦情対応のための指針

# 現場の管理と改善セミナー

## 設備管理コース



開催地区

関東
  北海道
  東北
  中部
  関西  
 中国
  四国
  九州
  ライブ
  動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

設備は生産活動を左右する資源

正しい管理手法習得で生産性向上

設備管理に関する基礎知識を学び、設備管理に必要な管理手法の習得を目指すコースです。設備管理を組織全体で運営するためのTPM（総合的生産保全）について学び、全社活動として設備管理を推進する仕組みを紹介します。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現場の管理と改善への道—今求められるものとは—
- 設備管理とは
- 設備計画
- 設備保全
- TPM（総合的生産保全）
- 設備管理教育・訓練

# 現場の管理と改善セミナー

## 試験・計測器管理コース



開催地区

関東
  北海道
  東北
  中部
  関西  
 中国
  四国
  九州
  ライブ
  動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

試験結果の信頼性につながる管理

意義と管理サイクルを正しく理解

計測器管理の意義と管理サイクルのポイントを正しく理解するコースです。不確かさの概念、測定システムに内在する不確かさ要因の把握と改善、トレーサビリティ体系と校正管理のポイントを解説。計測システム解析（MSA）への理解とGR&Rのワークもあり充実！

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現場の管理と改善への道—今求められるものとは—
- 計測と計測器
- 計測の不確かさ
- 計測器のトレーサビリティ
- 計測器管理文書
- 計測器選定・購入のポイント
- 計測器の校正・登録時のポイント
- 計測器の取り扱い・保管・点検時のポイント
- 計測器の異常管理
- 限度見本管理のポイント
- レンタル計測器の管理
- 計測器管理者の能力と資格認定
- 計測器管理システムの改善

# 現場の管理と改善セミナー

## 作業改善コース



開催地区

関東
  北海道
  東北
  中部
  関西  
 中国
  四国
  九州
  ライブ
  動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

やる気！気づき！そして改善

改善活動の効率化で土台づくり

改善活動を効果的に活用することで、いかに“やる気”のある人材を育成するか、そしてその人材（財）の継続的レベルアップ（ムダ取りなどで）が、企業の土台を強固にする最も重要な武器であることを学ぶコースです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現場の管理と改善への道—今求められるものとは—
- 改善活動と人材育成
- 管理と改善
- 作業改善の対象と成果
- 改善の進め方
- IEアプローチによる改善法
- 段取り改善
- 改善にITを活用する方法
- 改善事例

# 現場の管理と改善セミナー

## リーダーシップコース



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥33,000(税込)

維持会員 ￥29,700(税込)

リーダーとしてすべき行動

リーダーとしてあるべき姿

リーダーとして多様性のある組織の中で何をすべきであるか、リーダーとはどうあるべきなのかを学ぶコースです。リーダーに必要な環境条件や社会環境の変化等々、さまざまな変化を敏感に察知できるコミュニケーション能力、コーチングの技術や、適切なリーダーシップの取り方についても解説します。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現場の管理と改善への道—今求められるものとは—
- リーダーシップとは
- リーダーシップの技術
- 階層別のリーダーシップ
- 現場リーダーに求められるリーダーシップ
- リーダーシップの今日的課題

# 生産管理セミナー

## 作業のムリ・ムダ・ムラの見つけ方・探し方コース



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥30,800(税込)

維持会員 ￥27,500(税込)

IEでムリ・ムダ・ムラの発見

継続的な日常業務の改善に貢献

生産管理（IE）の基本的な考え方、活用方法を学び、作業においてIE手法がどのように活用できるかをさまざまな観点から考察することで、作業のムリ・ムダ・ムラを発見し、生産性向上を促進するための考え方を習得するコースです。管理業務で活用するための標準時間設定も解説！

プログラム 1日間 9:30~16:30

1. 作業の見方、改善箇所の発見の仕方
  - IEとQCの役割及び位置付け
  - IEの考え方
  - 仕事の流れからムリ・ムダ・ムラを見つける（工程分析）
2. 作業と時間の関係、時間値への変換
  - 職場全体からムリ・ムダ・ムラを見つける（稼働分析）
  - 作業を時間に変換する（標準時間設定）
  - IEの考え方及びIE手法活用の検討

# QCサークルセミナー

## 入門コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥24,200(税込)

維持会員 ￥22,000(税込)

QCサークルの基本を習得

活力あるサークル活動を実践

QCサークルの基本理念を正しく理解し、サークル活動を効果的に進めていく上での基本事項とポイントを習得していただくコースです。職場を活性化するためのQCサークルとはいかにあるべきかを講義・事例紹介・質疑応答を通じて学習します。

プログラム 1日間 9:30～17:00

- QCサークルの基本
- QC的ものの見方・考え方
- QCサークル活動の進め方
- QCサークル活動の活性化
- QCサークル活動における問題解決の手順
- QCサークル活動の事例
- 質疑応答

# QCサークルセミナー

## リーダーコース (2日間)



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥47,300(税込)

維持会員 ￥42,900(税込)

リーダーとしての実務能力を養成

サークル運営のノウハウ習得

QCサークルリーダーを養成するためのコースです。QCサークルを楽しく、効果的に進める上でのポイントを学び、参加者の問題解決能力の向上が図れるようQCストーリーの手順及び問題解決に役立つQC手法を習得していただき、QCサークルリーダーとしての実務能力を養っていただきます。

プログラム 2日間 9:30～16:30

- |   |  |
|---|--|
| 第1日   | 第2日  |
| <input type="checkbox"/> QCサークルの基本と進め方      | <input type="checkbox"/> QCサークルにおける管理と改善の進め方 |
| <input type="checkbox"/> QCサークルリーダーの役割      | <input type="checkbox"/> 問題解決の進め方 <グループ演習>   |
| <input type="checkbox"/> QCサークルリーダーのためのQC手法 | <input type="checkbox"/> 総合質疑とまとめ            |

# 設備管理セミナー

## 入門コース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥42,900(税込)

維持会員 ￥38,500(税込)

現場・現物主義の設備管理を解説

製造コスト削減のための設備管理

現場の問題を解決するのに有効な設備管理を丁寧な講義と豊富な実例や演習により習得するコースです。設備7大口ロスや5S・5定で進める自主保全や5ゲン主義で進める計画保全など実践を意識したカリキュラムとなっています。

プログラム 2日間 9:30～16:30

- |   |  |
|---|--|
| 第1日   | 第2日                                    |
| <input type="checkbox"/> これからの設備管理          | <input type="checkbox"/> 5S・5定で進める自主保全 |
| <input type="checkbox"/> 現場・現物主義で進める設備管理とは  | <input type="checkbox"/> 5ゲン主義で進める計画保全 |
| <input type="checkbox"/> 設備総合効率を阻害する設備7大口ロス | <input type="checkbox"/> まとめ           |

# 実験計画法セミナー

## 入門コース（4日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥93,500(税込)

維持会員 ￥84,700(税込)

まずは基礎をしっかりとマスター

実験計画法で品質や生産性を向上

実験計画法の基礎的な手法を短期間で身につけることを主眼としてプログラムされたコースです。ベテラン講師陣による懇切丁寧な講義のみならず、演習や適用事例の紹介も取り入れたカリキュラムは、初めて実験計画法を学ぶ方にも最適の内容といえます。

プログラム 4日間 9:30～16:30

- |   |   |
|---|---|
| 第1日   | 第3日   |
| <input type="checkbox"/> 実験計画法とは              | <input type="checkbox"/> 直交表による実験計画（2水準の場合） |
| <input type="checkbox"/> 1因子実験(1)（完全無作為化法の場合） | <input type="checkbox"/> 直交表による実験計画（3水準の場合） |
| 第2日   | 第4日   |
| <input type="checkbox"/> 1因子実験(2)（乱塊法の場合）     | <input type="checkbox"/> パラメータ設計（事例を含む）     |
| <input type="checkbox"/> 2因子要因実験（2元配置）        | <input type="checkbox"/> 実験計画法実施上の諸注意       |
| <input type="checkbox"/> 因子が3つ以上のときの要因実験      | <input type="checkbox"/> 質疑応答               |

# 多変量解析法セミナー

## 実践コース（2日間）



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥55,000(税込)

維持会員 ￥49,500(税込)

基本とコツを習得し、すぐ実践！

ビッグデータ解析のツール

パソコン演習を通して、多変量解析法について基礎から学ぶことのできるコースです。多変量解析法の中でもよく使われる重回帰分析、主成分分析、判別分析、クラスター分析を中心に解説します。シミュレーション演習では、講義で習得した解析手法を活用し、実際の場面で手法を活用できるよう、実践体験をしていただきます。

プログラム 2日間 9:15~17:00

第1日

- 多変量解析法概論
- 重回帰分析
- 判別分析
- クラスター分析

第2日

- 主成分分析
- ビッグデータ概論
- シミュレーション演習  
(重回帰分析を中心としたPCグループ演習)
- まとめ、総合質疑応答

# 機能安全セミナー

## 入門編コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥30,800(税込)

維持会員 ¥27,500(税込)

機能安全の基礎をしっかりと解説

機能安全導入の推進役を育成

安全における機能安全の位置づけ、IEC 61508の枠組み、導入効果を理解いただき、機能安全導入の推進役を育成するコースです。試験に合格した方に、“機能安全に関する能力を有する証明”として活用できる「修了証書」を発行します。

プログラム 1日間 10:00~17:20

- 安全総論
- 機能安全対策の必要性・規格概要
- 機能安全対策の動向
- 総合質疑
- 入門編コース試験
- 試験解説

# 機能安全セミナー

## SW編コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥44,000(税込)

維持会員 ¥39,600(税込)

機能安全SWの設計を習得

設計・実装技法まで学習

機能安全を実装したSW設計開発に係る安全ライフサイクルプロセス、開発フェーズ毎で推奨される技法・手法に関する要求事項の解釈や留意点、安全度水準(SIL)及びSWの決定論的対応能力、SW設計で考慮すべきHW故障診断機能などを理解いただくコースです。

プログラム 1日間 10:00~17:20

- SW (ソフトウェア) 要求事項
- SW (ソフトウェア) 設計技法
- SW (ソフトウェア) 実装技法
- 総合質疑
- SW編コース試験
- 試験解説

# 機能安全セミナー

## HW編コース



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥44,000(税込)

維持  
会員 ￥39,600(税込)

機能安全HWの設計を習得

設計・実装技法まで学習

機能安全を実装したHW設計開発の規格要求事項の基本事項、留意点、リスクアセスメントの手順、危害事象率の算定・評価方法、安全度水準（SIL）決定に必要な基本指標や分析技法（FTA、FMEA）、及びSIL決定方法などを理解いただくコースです。

プログラム 1日間 10:00~17:20

- HW（ハードウェア）設計技法
- HW（ハードウェア）要求事項
- HW（ハードウェア）実装技法
- 総合質疑
- HW編コース試験
- 試験解説

# ISO9000セミナー

## 経営トップのための ISO9001の使いこなし方



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持  
会員 ¥29,700(税込)

運用の状態を見ていてじれったい

実施内容でやめていいものを知りたい

ISO9001は経営ツールです。本セミナーではISO9001の使いこなし方をお伝えします。またプログラムの中に講師・参加者同士でISO9001の運用・活用に関して自由に話し合い、ご自身の道が見つけられるよう時間を設けています。ISO9001の運用にお悩みの経営トップ・役員・経営幹部・管理責任者の方はぜひご参加ください。

プログラム 1日間 13:30~16:30

- ISO 9001は“マネジメント”のシステム
- 経営ツールとしての、ISO 9001の活用
- マネジメントレビューの活用
- 組織の成長と要員の育成…事業承継も考慮
- ビジネスと経営の基本は、システムに反映
- 組織内にありがちなISO 9001への誤解の解消
- マネジメントシステムの発展に向けて
- コミュニケーション・タイム

# ISO9000セミナー

## 品質マネジメントシステム 入門コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ¥19,800(税込)

維持  
会員 ¥17,600(税込)

業務と9001のつながりを理解

「人々の積極的参加」に直結

品質マネジメントシステムの基本事項であるISO9001について、初めて学ぶ方、さらにジックリと学んで今後の仕事に活用したいと願う方々を対象に、品質マネジメントシステム（QMS）とはどのような活動であるのか、ISO9001規格の意図や規定事項、導入したISO9001QMSの活用などについて学んでいただくコースです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- ISO 9001って何？
- ISO 9001を理解するためのQ&A
- ISO 9001が意図することは？
- 内部監査と認証制度
- 品質マネジメントシステム構築と改善のポイント
- ISO 9001 の活用に成功した組織

# ISO9000セミナー

## ISO9001 要求事項解釈コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥24,200(税込)

維持会員 ￥22,000(税込)

要求事項の逐条解説で正しい理解

QMS有効活用のスタートライン

初めて品質マネジメントシステム（QMS）の業務に携わるISO担当者だけでなく、組織全ての管理者及び内部監査員の方々を対象として、ISO9001に記載されている各箇条を、実例を交えながら1日で解説するコースです。

★QMS管理責任者・推進事務局養成コース（3日間）の第1日目★

プログラム 1日間 9:30～17:30

- ISO9001の制定、改訂の背景
- プロセスモデルとは
- 文書化とは
- QMSの特徴
- 個別要求事項の解釈

# ISO9000セミナー

## 内部品質監査員養成 コース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥62,700(税込)

維持会員 ￥57,200(税込)

大半を占める演習で実践力を体得

有意義な監査を実施する力を養成

内部監査業務に必要な基本的知識と技術を確実に習得できると同時に、これから内部監査員の力量を向上させるための足場作りとして最適なコースです。演習時間がコース全体の大半を占める実践的コースとなっており実践力がしっかり身につきます。なお、本コースは「ISO9001の要求事項を理解していること」をご受講の条件とさせていただきます。

プログラム 2日間 9:30～17:00

- |  |   |
|--|---|
| 第1日  | 第2日                                       |
| <input type="checkbox"/> ISO9001要求事項の理解          | <input type="checkbox"/> 内部品質監査の報告        |
| <input type="checkbox"/> 品質マネジメントシステムとは          | <input type="checkbox"/> 内部品質監査の是正処置      |
| <input type="checkbox"/> 内部品質監査の基本/内部品質監査の準備     | <input type="checkbox"/> 効果的な内部品質監査に必要なこと |
| <input type="checkbox"/> 内部品質監査の実施（質問の仕方）        |   |
| <input type="checkbox"/> 内部品質監査の実施（不適合抽出と監査所見作成） |   |

# ISO9000セミナー

内部監査パフォーマンス向上コース  
テーマ①QMS改善に役立つ  
プロセスアプローチによる有効性監査



開催地区

社内研修にて承ります。

参加費

お問い合わせ  
ください。

## ✔ 役立つプロセスアプローチを学習    ✔ 充実の演習で自然に力量UP

QMS改善に役立つプロセスアプローチの考え方と有効な監査技法であるプロセス監査を学んでいただくコースです。カリキュラムも演習を取り入れ、より実践的な内容となっております。

プログラム 1日間 10:00~16:30

- 品質マネジメントの原則
- プロセスアプローチの理論と実践
- 有効性監査とは
- プロセスの分析
- 監査のアプローチ
- プロセス監査の準備と実施、報告

内部監査パフォーマンス向上コース  
テーマ②組織のQMSの  
有効性向上を支援するための監査の勘所



開催地区

社内研修にて承ります。

参加費

お問い合わせ  
ください。

## ✔ QMSの有効性向上を支援    ✔ 監査の勘所を体験談も含めて紹介

組織とどのように向き合ってQMSの有効性向上を支援するかについて、内部監査や審査の経験が豊富な講師をお招きし、自らの体験を踏まえて監査の勘所を紹介するコースです。

プログラム 1日間 10:00~16:30

- 最近の認証組織の多様化したQMS運営状況
- ISO9001の規定事項の解釈及び適用で監査員が重視すべき要素
- QMSの有効性を促すための課題の検出方法

内部監査パフォーマンス向上コース  
テーマ③新しい複合マネジメントシステムの  
考え方と監査技法



開催地区

社内研修にて承ります。

参加費

お問い合わせ  
ください。

## ✔ 複合マネジメントシステムを考察    ✔ プロセスやリスクの目分析を学習

あるべき姿の複合マネジメントシステムの新しい考え方と、有効な複合審査手法である提供価値最大化・残留リスク最小化アプローチによる監査について学んでいただくコースです。

プログラム 1日間 10:00~16:30

- 組織継続のために必要な考え方（ゴーイングコンサーン）
- プロセス監査、リスク監査の準備と実施／情報収集準備演習
- プロセス監査、リスク監査の報告／監査報告演習

# ISO9000セミナー

## 業務に活かす内部監査の 進め方コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持  
会員 ¥29,700(税込)

業務成果UPにつなげる監査

よい事例から工夫のヒントを学習

内部監査事例の紹介と実施のための講義を中心としたコースです。良い事例を見て知ること、新たな刺激が加わり、工夫のヒントが得られます。また、書籍を一人で読むのと異なり講師からエピソードなどの具体的な話を聞くことで、自分なりにイメージできるようになりさらに進化できます。事例集は、後から何度も取り出して、自己学習することができます。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- ISO9001…それぞれの要求事項が、なぜ存在するかを学ぶ
- チェックリストの見本から、監査の進め方と捉え方を学ぶ
- 監査報告書から、監査結果のまとめ方と伝え方を学ぶ
- 品質マネジメントシステムの良好事例を学ぶ
- 内部監査での話術・行動と、相手の気持ちを学ぶ
- 内部監査の結果を活用し、自分の成長に活かすために

# ISO9000セミナー

## 内部監査報告書の 書き方と調べ方コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持  
会員 ¥29,700(税込)

システム的な内容に踏み込んだ報告書

事例に基づいて解説

「内部監査報告書をどう書けばよいのでしょうか。」質問は「書き方」なのですが、趣旨は「何を書けばよいか」であり、本質的には「何を調べたらよいか」のようです。よく見かけるのは「システム的な内容にまで踏み込んでいない」という症状です。この研修では、内部監査を活性化する切り口についてお話ししたうえで、事例に基づいて、どのような突破口があるか、どのような本質に迫ることができる可能性があるかをご説明します。

プログラム 1日間 10:00~16:00

- マネジメントシステムが形骸化する！
- 要員育成と力量評価…形骸化しない育成計画・実施形態・記録
- 購買と外部委託の管理…現実的な能力評価・対処方法と管理
- 顧客満足…ビジネスに即した捉え方と情報活用
- マネジメントレビュー…経営者目線の場面・形態・内容の設定
- 各種記録…記録の内容・形態・媒体の指定
- 形骸化した運用の見抜き方と脱出への道

※プログラムは変更になる場合がございます。

# ISO9000セミナー

## QMS管理責任者・推進事務局 養成コース（3日間）



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥55,000(税込)

維持会員 ¥49,500(税込)

✓ 組織のQMSキーパーソンを養成

✓ 管理責任者の力量証明に最適

管理責任者及び推進事務局の役割について、ISO9001の要求事項と関連付けて理解して頂き、ワークショップも取り入れながら理解を深めることができるコースです。

プログラム 3日間

- 1日目：ISO9001要求事項解釈コース
- 2日目：QMS管理責任者・推進事務局養成コース（基本編）
- 3日目：QMS管理責任者・推進事務局養成コース（指導編）

## QMS管理責任者・推進事務局 養成コース（基本編）

★QMS管理責任者・推進事務局  
養成コース（3日間）の第2日目★



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

✓ 管理責任者の役割の基本を習得

✓ 演習で実践力を体得

管理責任者及び推進事務局の役割の基本を、ISO9001の要求事項と関連付けて、演習も取り入れながら理解を深めるコースです。

プログラム 1日間 9:30~17:00

- 品質マネジメントシステムの再理解
- 管理責任者・推進事務局の代表的な役割
- マネジメントレビューの再考
- 私は管理責任者・推進事務局員

## QMS管理責任者・推進事務局 養成コース（指導編）

★QMS管理責任者・推進事務局  
養成コース（3日間）の第3日目★



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

✓ QMSを正しい方向に導くスキル

✓ 組織の指導的役割を演習で体得

管理責任者の役割・活動の基本を理解した次のステップとして、組織の運用状況を見極める、問題点を検出する、適切に指導できること、さらに問題点や成果を、関係者の納得が得られる形態で示せる能力を講義と演習を通じて学習するコースです。

プログラム 1日間 9:30~17:00

- 魅力的な製品とサービスの創設
- 形式的な運用になりやすい活動とその見抜き方
- 第三者監査の充実
- QMSへの品質管理の活用
- 培ってきた技術やノウハウの伝承
- 組織に求められる管理責任者・推進事務局は？

# ISO9000セミナー

## プロセスアプローチ実践コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥30,800(税込)

維持会員 ¥27,500(税込)

結果が悪いのはプロセスに問題！

プロセスアプローチを徹底学習

“業務プロセスの構築・管理・改善”に焦点を当て、よい結果を生むために有効な“プロセスアプローチ”の考え方と実践方法を基礎から習得するコースです。よい結果を生む仕事の進め方とは、仕事の“インプット・アウトプット”を定め、見つめるべきこと、押さえどころ、確認の仕方、それを支える人・設備・モノ・業務のやり方を整え、プロセスに価値を付加することです。期待どおりの成果が出ないとお悩みの方におすすすめです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- なぜ、プロセスアプローチが必要か
- “プロセス管理の基本”10のポイント
- 事例で学ぶプロセスアプローチ
- ISO9001とプロセスアプローチ

# ISO9000セミナー

## "診断事例で学ぶ"経営に役立つQMSの作り方コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

QMSに潜む「ムダ」を徹底排除

QMS診断の活用でさらなる改善

組織のQMSには、経営に役立たない「ムダ」（＝無駄＋弱点・欠点・形骸化）な部分が少なからず潜んでいます。本コースは、この「ムダ」が組織に潜んでいるかどうか自覚し、QMS診断の活用により更なる改善へとつなげ、経営に役立つQMSの構築と運用を図ること目的としています。自社のQMSに潜む「ムダ」を発見して、取り除き、経営に役立つQMSにつくり変えませんか。

プログラム 1日間 9:30~17:00

- 経営に役立つQMSとは
  - ・「ムダ」との闘い【演習1】
  - ・なぜ「ムダ」となってしまうのか？【演習2】
  - ・「ムダ」と向き合う【演習3】
- QMSの診断事例
  - ・組織の状況の診断【演習4】
  - ・リーダーシップの診断【演習5】
- ・計画の診断【演習6】
- ・支援の診断【演習7】
- ・運用の診断【演習8】
- ・パフォーマンス評価の診断【演習9】
- ・改善の診断【演習10】
- QMSを維持・向上させるための知識

# ISO14000セミナー

## ISO14001要求事項解釈コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥24,200(税込)  
維持会員 ￥22,000(税込)

✓ 要求事項の逐条解説で正しい理解

✓ EMS有効活用のスタートライン

初めて環境マネジメントシステム（EMS）の業務に携わるISO担当者だけでなく、組織全ての管理者及び内部監査員の方々を対象として、ISO14001に記載されている各箇条を、実例を交えながら1日で解説するコースです。ISO14001規格の本来の意図を正しく理解していただき、自社EMSの有効性を高めるためにご活用ください。

プログラム 1日間 9:30～17:00

- ISO14001規格の概要
- ISO14001要求事項の逐条解説

# ISO14000セミナー

## 内部環境監査員養成コース (2日間)



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥62,700(税込)  
維持会員 ￥57,200(税込)

✓ 演習づくしの2日で実践力を体得

✓ 有意義な監査を実施する力を養成

内部監査業務に必要な基本的知識と技術を確実に習得できると同時に、これから内部監査員の力量を向上させるための足場作りとして最適なコースです。演習時間がコース全体の大半を占める実践的コースとなっており実践力がしっかり身につきます。なお、本コースは ISO14001の要求事項を理解していること”をご受講の条件とさせていただきます。

プログラム 2日間 9:30～17:00

- |  |   |
|--|---|
| <p>第1日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 環境マネジメントシステム規格制定の背景</li> <li><input type="checkbox"/> 監査の基礎</li> <li><input type="checkbox"/> WS 1: 規格要求事項の解釈</li> <li><input type="checkbox"/> 内部環境監査の実施とそのポイント</li> <li><input type="checkbox"/> WS 2: 内部環境監査演習及びフィードバック</li> </ul> | <p>第2日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 前日の復習と模擬マニュアルの理解</li> <li><input type="checkbox"/> WS 3.1: チェックシートの作成</li> <li><input type="checkbox"/> WS 3.2: チェックシートの発表及び講評</li> <li><input type="checkbox"/> WS 4: ロールプレイによる模擬内部環境監査演習</li> <li><input type="checkbox"/> WS 5.1: 監査所見の作成</li> <li><input type="checkbox"/> WS 5.2: 監査所見の発表及び講評</li> <li><input type="checkbox"/> WS 6: &lt;個人演習&gt; (監査所見の作成・提出)</li> <li><input type="checkbox"/> 講義5: フォローアップ</li> </ul> |
|--|---|

# ISO14000セミナー

## 環境マネジメントシステム 入門コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥19,800(税込)

維持会員 ￥17,600(税込)

業務と14001のつながりを理解

「人々の積極的参加」に直結

環境マネジメントシステムの基本事項であるISO14001について、初めて学ぶ方、さらにじっくりと学んで今後の仕事に活用したいと願う方々を対象に、環境マネジメントシステム（EMS）とはどのような活動であるのか、ISO14001規格の意図や規定事項、導入したISO14001EMSの活用などについて学んでいただくコースです。

プログラム 1日間 9:30～16:30

- ISO14001って何？
- ISO14001要求事項の解説
- 内部監査と認証制度とは？
- 環境マネジメントシステム導入のポイント

# ISO14000セミナー

## 環境管理責任者・推進者 養成コース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥64,900(税込)

維持会員 ￥60,500(税込)

EMSのキーパーソンを養成

自社に最適のEMS構築のヒント

ISO14001の要求事項を表面的だけではなく、その意図を正しく、しっかりと理解していただくと同時に、管理責任者・推進者として自組織にとって最適のEMSはどのようなべきかを企画できる基礎力をつけていただくコースです。また、豊富な演習を通じて自社のEMSの理解を深めていただけます。

プログラム 2日間 9:30～17:00

- |   |   |
|---|---|
| 第1日   | 第2日                                     |
| <input type="checkbox"/> ISO14001:2015規格の構成 | <input type="checkbox"/> 7.支援 解説        |
| <input type="checkbox"/> 序文、適用範囲、用語及び定義     | <input type="checkbox"/> 8.運用 解説        |
| <input type="checkbox"/> 4.組織の状況 解説         | <input type="checkbox"/> 9.パフォーマンス評価 解説 |
| <input type="checkbox"/> 5.リーダーシップ 解説       | <input type="checkbox"/> 10.改善 解説       |
| <input type="checkbox"/> 6.計画 解説            |   |

# ISO14000セミナー

## 環境法・順守義務研修コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

不適合になりやすい法規制対策

最新の環境法動向も紹介！

EMSと環境法、環境法の体系と主要法のポイント、実務上の法規制対応の課題と対策、法改正解説の4部構成からなり、既にEMSを運用している企業の担当者が受講することを前提に、法規制の「運用」に力点を置いた内容のコースです。環境法規制に適切に対応できるようにするための基礎やヒントを学びたい方におすすめです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- EMSと環境法
- 環境法のポイント
- 環境法への対応
- 法改正解説

# ISO14000セミナー

## 内部環境監査向上コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥27,500(税込)

維持会員 ¥24,200(税込)

実態を知り有効な環境活動

新たな視点の内部環境監査

規格の意図について、事例・エピソードを交え、わかりやすく解説するとともに、各パートごとに豊富な演習を取り入れ、新たな視点による監査の実施方法を理解するコースです。監査員としての活動に物足りなさを感じている方、また新たな視点で監査を実施したい方におすすめです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 内部監査に関する要求事項
- マネジメントシステムと運用の基礎知識
- ISO14001:2015の再理解
- 内部監査の実施内容を捉え直す
- 内部監査での判定と報告
- 演習1 事業プロセスの中での環境活動
- 演習2 “改善の機会”の報告に対する追加調査
- 演習3 不適合の確定

# ISO14000セミナー

～事例と演習でよくわかる～  
EMS有用活用コース



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥27,500(税込)

維持  
会員 ￥24,200(税込)

EMS構築・運用のヒントを提供

様々な事例とワークショップ

ISO14001:2015ではマネジメントシステムと事業の統合を強く提唱していますが、具体的にどうシステムを整備すればよいのか、また、どんな時に事業との一体感を実感できるのかにお困りの方も多いのではないのでしょうか。そのような悩みを抱えている組織に対して、様々な事例とワークショップを交えてEMSの構築・運用のヒントを提供します。

プログラム 1日間 9:30～17:00

- 今までのEMS運用で“やらされ感”、“達成感”を感じる瞬間《講義、アンケート》
- 規格の意図を組織の事業活動に当て嵌めて理解する《講義》
- 事業の現状（リスク・機会）を情報共有する《講義、グループ演習》
- 成果目標を明らかにして活動を始める《講義》
- ライフサイクルの視点で世の中を見守る《講義》
- 目標展開の評価を考えよう 確実な順守義務を学ぼう《講義、グループ演習》

# SDGsセミナー

—取り組み始めるすべての企業のための—  
SDGs入門コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥19,800(税込)

維持会員 ￥17,600(税込)

SDGsの概要を演習を交え学習

さまざまな業種の取組事例を紹介

SDGsは、17の目標と169のターゲットに全世界が取り組むことによって『誰も取り残されない』世界を実現しようという壮大なチャレンジです。日本でも公的年金基金GPIFによるESG投資と表裏の関係にあるSDGsへの取り組みが今注目されています。本コースは、これからSDGsに取り組む方々を対象に、SDGsの概要、社内展開の方法、業種別の取組事例などを解説するコースです。

プログラム 1日間 9:30～16:30

- SDGsとは何か～理解のためのポイント～
- 知っておきたいSDGsに関する最新動向
- SDGsをどのように社内展開するか？
- 国内外のさまざまな業種の取組事例
- 演習（基礎編・応用編）を含む

# SDGsセミナー

SDGsをISO14001/9001で  
実践するコース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥13,750(税込)

維持会員 ￥12,100(税込)

SDGsとEMS/QMSへの適用

SDGsコンパスの活用

日本の公的年金基金GPIFによるESG投資と表裏の関係にあるSDGs（持続可能な開発目標）への取り組みが今注目されています。SDGsが設定する目標を経営戦略に取り込み、事業機会として生かす動きが広がってきました。本コースは、SDGsとISO14001/9001への適用を、取組事例の紹介、SDGsコンパスの活用などを含め、解説するコースです。SDGsコンパスを使用した、自社の目標を設定する演習も行います。

プログラム 1日間 13:30～17:00

- SDGsとISO14001/9001への適用
  - ・ 持続可能な開発とISO14001/9001
  - ・ SDGsの背景
  - ・ SDGsの内容と取り巻く状況
  - ・ 企業にとってのSDGs
  - ・ SDGs取組事例紹介 7、8社
  - ・ SDGsマップ
  - ・ SDGsコンパスの概要
  - ・ SDGsをISO14001/9001で展開する方法
- SDGsコンパスの活用
  - ・ SDGsコンパスの使い方

# IATF16949セミナー

サプライヤーのためのよく分かる！  
規格と制度の解説コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥30,800(税込)

維持会員 ¥27,500(税込)

要求事項の逐条解説で正しい理解

最新動向もしっかり紹介！

演習や審査事例を交えて、分かりやすく規格の解説を行うコースです。また、IATF16949:2016の認証制度に関する最新の情報もご提供いたします。IATF16949:2016について初めて学ぶ方はもちろん、パフォーマンスの上がるシステムの構築・運用の方法についてお悩みの組織のご担当者にもおすすです。

プログラム 1日間 9:30~17:30

- 【講義（第一部）】 IATF16949:2016の概要
- 【講義（第二部）】 規格要求事項の意図  
規格の概要と要求事項の意図（審査で多く指摘される内容を含む）
- 【理解を深めるためのWork Shop】
- 【講義（第三部）】 品質マネジメントシステムの構築と認証取得

# 方針管理セミナー

方針管理コース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥53,900(税込)

維持会員 ¥49,500(税込)

方針管理の考え方・進め方を解説

演習で方針の展開方法を体得

方針管理の考え方・進め方を具体的に紹介するとともに、演習を通じて、研修後すぐに実践できる能力の獲得を目指すコースです。企業の中・長期経営方針から、具体的な年度目標を部門毎の活動実施計画にどの様に展開していくか、管理項目の設定のやり方、また前年度の実績を踏まえた今年度の方針の設定などを、ケーススタディを用いたロールプレイにより体得します。

プログラム 2日間 9:30~16:30

- 第1日
  - 方針管理とは
  - 方針管理推進プロセスの構築
  - 方針管理の進め方①
- 第2日
  - 方針管理の進め方②
  - 「方針によるマネジメントの自己評価」に基づく改善策策定

# リスクマネジメントシステムセミナー

## ISO31000規格活用コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ¥24,200(税込)

維持会員 ¥22,000(税込)

リスクマネジメントを詳しく解説

リスクに基づく考え方を習得

規格の理解を深めることで、組織におけるマネジメントを改善し、マネジメントシステムの有益な運営につなげていただくことを目的としたコースです。2015年に改訂されたISO9001や14001でも「リスク」の取り扱いを求めており、リスクを管理するプロセスは今後ますます重要となります。

プログラム 1日間 10:00~17:00

- マネジメント改善に資するISO31000の要点管理からマネジメントへ
- ISO 31000:2018 プロセス
- リスクマネジメントの効率的な導入の要点
- 演習

# リスクマネジメントシステムセミナー

## —適切な取引先管理のための—サプライチェーンリスクマネジメント実践コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ¥27,500(税込)

維持会員 ¥24,200(税込)

適切な取引先管理のヒントを提供

様々な事例とワークショップ

多くの企業が他社の製品やサービスに依存している今日、直接には自社のリスクコントロールが利かない他社起因のリスクに、どのように立ち向かえばよいかが重要となっています。

本コースは、その一つの方法論としてサプライチェーンリスクマネジメントの考え方を、取組事例の紹介を含め、解説するコースです。サプライチェーンのリスクアセスメント、リスク対応を検討する演習も行い、理解を深めます。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- サプライチェーンとリスク
- サプライチェーンリスクマネジメント
- サプライチェーンリスクマネジメントの考え方
- 演習（ワークショップ）
- サプライチェーンリスクを管理する

# ISO45000セミナー

## ISO45001要求事項解釈コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥24,200(税込)

維持会員 ￥22,000(税込)

✓ 要求事項の逐条解説で正しい理解

✓ OHSMSの構築・活用を解説

労働安全衛生マネジメントシステム規格であるISO45001の各箇条を、実例を交えながら1日で解説するコースです。昨今の労働安全衛生に関する課題を念頭におきつつ、どのようにOHSMSを構築/活用すればよいか、事例を交えながらわかりやすく解説します。

プログラム 1日間 9:30~17:00

ISO45001規格の概要  
規格要求の逐条解説  
質疑応答

# ISO45000セミナー

## ISO45001内部監査員養成コース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥62,700(税込)

維持会員 ￥57,200(税込)

✓ 演習づくしの2日で実践力を体得

✓ 有意義な監査を実施する力を養成

内部監査業務に必要な基本的知識と技術を確実に習得できると同時に、これから内部監査員の力量を向上させるための足場作りとして最適なコースです。演習時間がコース全体の大半を占める実践的コースとなっており実践力がしっかり身につきます。なお、本コースは「ISO45001の要求事項を理解していること」をご受講の条件とさせていただきます。

プログラム 2日間 9:30~17:00

第1日  
労働安全衛生マネジメントシステム規格と  
監査の規格  
内部監査の基礎  
内部監査の実施とそのポイント

第2日  
模擬マニュアルの理解  
チェックシートの作成、及び確認  
ロールプレーによる模擬内容監査演習  
監査証拠の評価及び記述

# FSSC22000セミナー

## F S M S 入門コース



開催地区

関東
  北海道
  東北
  中部
  関西  
 中国
  四国
  九州
  ライブ
  動画

参加費

一般 ¥19,800(税込)

維持会員 ¥17,600(税込)

### F S M S 取組みのファーストステップ

### 事例を交えた腑に落ちる説明

食品安全マネジメントシステムの基本事項について初めて学ぶ方、さらにISO22000を学んで今後の仕事に活用したいと願う方々を対象に、食品マネジメントシステム（FSMS）とはどのような活動であるのか、ISO22000規格の意図や規定事項、HACCPやFSSC22000などその他情報を、仕事に置き換えたときにイメージしやすいように事例を交えて説明するコースです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 現在の食品業界が置かれている状況
- HACCPについて
- FSSC22000 Ver.5.1
- 国内食品等事業者へのHACCP制度化
- ISO/TS22002-1:2009 ISO/TS22002-4:2013
- FSSC22000 Ver.5.1 追加要求事項
- FSSC22000 Ver.5.1 ポイント
- 食品安全文化
- FSSC22000認証制度

# FSSC22000セミナー

## FSSC22000内部監査員養成コース（2日間）



開催地区

関東
  北海道
  東北
  中部
  関西  
 中国
  四国
  九州
  ライブ
  動画

参加費

一般 ¥62,700(税込)

維持会員 ¥57,200(税込)

### 演習づくしの講義で実践力を体得

### 有意義な監査を実施する力を養成

現場の検証を重要視するFSSC22000の内部監査業務に必要な基本的知識と技術を確実に習得できると同時に、内部監査員が、自ら食品安全に関わるリスクを検出し、改善及び再発防止ができるようになることを目的としたコースです。「内部監査計画の作成」「チェックシート作成」「内部監査の実施」「不適合報告書の作成」などのワークショップが中心です。

プログラム 2日間 9:30~17:00（第2日：9:30~17:00）

- |  |   |
|--|---|
| <p>第1日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 監査基準</li> <li><input type="checkbox"/> 内部監査の基本事項</li> <li><input type="checkbox"/> 内部監査計画</li> <li><input type="checkbox"/> WS1：内部監査目的の共有</li> <li><input type="checkbox"/> WS2：内部監査計画の立案</li> <li><input type="checkbox"/> チェックリスト</li> <li><input type="checkbox"/> WS3-1：チェックリストの作成</li> </ul> | <p>第2日</p> <ul style="list-style-type: none"> <li><input type="checkbox"/> 内部監査の実施</li> <li><input type="checkbox"/> WS3-2：内部監査の実施</li> <li><input type="checkbox"/> 不適合報告書とは</li> <li><input type="checkbox"/> WS4-1：不適合報告書の作成</li> <li><input type="checkbox"/> 内部監査報告書とは</li> <li><input type="checkbox"/> 修正、是正処置とは</li> <li><input type="checkbox"/> WS4-2：是正処置報告書の作成</li> <li><input type="checkbox"/> フォローアップ、経営者への報告</li> </ul> |
|--|---|

# FSSC22000セミナー

## FSSC22000 徹底マスターコース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥44,000(税込)

維持会員 ￥39,600(税込)

FSSC22000を正しく理解

認証取得のファーストステップ

食品安全マネジメントシステム規格FSSC22000は、ISO22000の内容に、食品安全のための一般的衛生管理に該当するPRP（前提条件プログラム）の要求事項を統合した規格です。「FSSC22000徹底マスターコース」は、「ISO22000規格と制度のポイント解説コース」と「FSSC22000 PRP（前提条件プログラム）速習コース」で構成する2日間通しのコースです。

なお、それぞれ単独での受講も可能です。

### プログラム

ISO22000規格と制度のポイント解説コース(9:30～17:30)

- ISO22000規格の構造
- 規格要求の逐条解説

FSSC22000 PRP（前提条件プログラム）速習コース(9:30～17:00)

- GFSI及びFSSC22000の概要
- 技術仕様書の要求事項及び関連情報
- FSSC22000追加要求事項
- 食品安全に関する情報源の紹介

# FSSC22000セミナー

## 食品容器包装製造業向けFSSC22000 徹底マスターコース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥44,000(税込)

維持会員 ￥39,600(税込)

食品容器包装製造業のFSSC

認証取得のファーストステップ

食品容器包装製造業の方がFSSC22000を基礎からしっかり習得するコースです。「ISO22000規格と制度のポイント解説コース」と「食品容器包装製造業向けFSSC22000 PRP（前提条件プログラム）速習コース」を通して受講していただきます。

### プログラム

FSSC22000 PRP（前提条件プログラム）速習コース(9:30～17:00)

- GFSI及びFSSC22000の概要
- 技術仕様書ISO/TS22002-4の要求事項及び関連情報
- FSSC22000追加要求事項
- 食品安全に関する情報源の紹介

ISO22000規格と制度のポイント解説コース(9:30～17:30)

- ISO22000規格の構造
- 規格要求の逐条解説

# FSSC22000セミナー

## ISO22000規格と制度のポイント解説コース



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥19,800(税込)

維持会員 ¥18,150(税込)

要求事項の逐条解説で正しい理解

FSMSのスタートライン！

ISO22000の要求事項について具体的事例や演習を交えわかりやすく説明するコースです。食品安全ハザード（病原微生物、ウィルス、化学物質など）の概要も解説。システム構築・認証制度についての情報、HACCPなどの情報も紹介します。

プログラム 1日間 9:30~17:30

- ISO22000規格の構造
- 規格要求の逐条解説

# FSSC22000セミナー

## FSSC22000 PRP (前提条件プログラム) 速習コース



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

PRPをしっかりと理解し習得

目的とエッセンスをしっかりと理解

食品製造のPRP（前提条件プログラム）の要求事項の目的、エッセンスについて、ケーススタディを交え、わかりやすく説明するとともに、組織としてどこまで取り組めばいいかについて説明するコースです。

プログラム 1日間 9:30~17:00

- GFSI及びFSSC22000の概要
- 技術仕様書の要求事項及び関連情報
- FSSC22000追加要求事項
- 食品安全に関する情報源の紹介

# FSSC22000セミナー

## 食品容器包装製造業向け FSSC22000 PRP速習コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

### ✓ 食品容器包装のPRP解説

### ✓ 目的とエッセンスをしっかりと理解

食品容器包装製造のPRP（前提条件プログラム）の要求事項の目的、エッセンスについて、ケーススタディを交え、わかりやすく説明するとともに、組織としてどこまで取り組めばいいかについて説明するコースです。

プログラム 1日間 9:30~17:00

- GFSI及びFSSC22000の概要
- 技術仕様書ISO/TS22002-4の要求事項及び関連情報
- FSSC22000の追加要求事項
- 食品安全に関する情報源の紹介

# FSSC22000セミナー

## HACCPコース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西

中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥60,500(税込)

維持会員 ¥55,000(税込)

### ✓ HACCP導入推進に役立つ知識

### ✓ 演習を中心とした実践的コース

食品安全チームのメンバーが、自ら食品安全ハザードに関する情報収集を行いハザード分析ができるようになると同時に、HACCPシステムを科学的な知見、変化により継続的に改善することができるようになることを目的としたコースです。

プログラム 2日間 9:30~17:30（2日目：9:30~17:00）

- |  |  |
|--|--|
| <b>1日目</b>                                   | <b>2日目</b>                               |
| <input type="checkbox"/> HACCPシステムとは         | <input type="checkbox"/> WS3：ハザード分析表の作成  |
| <input type="checkbox"/> 食品安全ハザード            | <input type="checkbox"/> ハザード分析の手順を説明    |
| <input type="checkbox"/> インターネットで調べてみよう      | <input type="checkbox"/> ハザード分析表の発表、講評   |
| <input type="checkbox"/> 環境整備と5S             | <input type="checkbox"/> HACCP導入手順の実施    |
| <input type="checkbox"/> HACCP導入手順の実施        | <input type="checkbox"/> WS4：HACCPプランの作成 |
| <input type="checkbox"/> WS1：「製品説明書」を書いてみる   | <input type="checkbox"/> WS5：改善措置を考える    |
| <input type="checkbox"/> WS2：フローダイアグラムを完成させる | <input type="checkbox"/> 次のステップFSMS      |

# ISO27000セミナー

## ～情報セキュリティの活用に向けた～ ISO27001要求事項解釈コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥24,200(税込)

維持会員 ￥22,000(税込)

要求事項の逐条解説で正しい理解

ISMSの構築・活用方法を解説

規格要求事項の意図を理解していただき、組織としてどのように要求事項に対応すべきかを説明するコースです。昨今の情報セキュリティに関する課題を念頭におきつつ、どのようにISMSを構築/活用すればよいか、事例を交えながらわかりやすく解説します。

★学習サービス審査員評価登録センター（CLSAR）の「継続的専門能力開発（CPD）」対象コース

プログラム 1日間 9:30～16:30

- ISO27001の改訂の背景
- ISO27001:2013 要求事項の解説
- ISMSの構築/活用事例

# ISO27000セミナー

## ISO27001内部監査員 養成コース（2日間）



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥62,700(税込)

維持会員 ￥57,200(税込)

演習づくしの2日で実践力を体得

有意義な監査を実施する力を養成

内部監査業務に必要な基本的知識と技術を確実に習得できると同時に、これから内部監査員の力量を向上させるための足場作りとして最適なコースです。演習時間がコース全体の大半を占める実践的コースとなっており実践力がしっかり身につきます。なお、本コースは ISO/IEC27001の要求事項を理解していること”をご受講の条件とさせていただいております。

プログラム 2日間 9:30～17:00

- |   |   |
|---|---|
| 第1日   | 第2日                                       |
| <input type="checkbox"/> ISO27001要求事項の理解        | <input type="checkbox"/> 不適合抽出の演習         |
| <input type="checkbox"/> 情報セキュリティマネジメントシステムとは   | <input type="checkbox"/> 内部監査の報告（講義と演習）   |
| <input type="checkbox"/> 内部監査の基本/内部監査の準備（講義と演習） | <input type="checkbox"/> 内部監査の是正処置（講義と演習） |
| <input type="checkbox"/> 内部監査の実施1（講義と演習）        | <input type="checkbox"/> 効果的な内部監査に必要なこと   |
| <input type="checkbox"/> 内部監査の実施2               | <input type="checkbox"/> 内部監査総合演習         |

# JIS Q 15001セミナー

個人情報保護管理者・個人情報保護監査  
責任者養成コース～力量認定に向けて～



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥22,000(税込)

維持  
会員 ￥19,800(税込)

✓ 最新情報を網羅！

✓ 定期的な受講で力量を維持

JISQ15001で要求される個人情報保護管理者・監査責任者に必要とされる力量を身に付けようとする方を対象としたコースです。各組織が自組織で設定する個人情報保護管理者・監査責任者としての力量証明にお役立ていただけます。改正個人情報保護法とJISQ15001に対応しており、最新動向を把握できます。定期的に受講し自身の力量を向上されることをお勧めいたします。

プログラム 1日間 10:00～17:00

- 個人情報を取り巻く環境、最新トピック
- 法律（個人情報保護法、GDPR等）
- 実務対策
- 理解度確認試験

※コース修了者には修了証を発行します。

# JIS Q 15001セミナー

内部監査員養成コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ￥27,500(税込)

維持  
会員 ￥24,200(税込)

✓ 豊富な演習で実践力を体得

✓ 内部監査実施の即戦力を育成

JISQ15001に基づく内部監査実施に必要な知識と技術を、講義と演習を通じて1日で身につけていただくコースです。演習を取り入れた実践的なコースとなっており、即戦力の育成に最適です。条件を満たした方には修了証書を発行いたします。なお、本コースは JISQ15001の要求事項を理解していること”をご受講の条件とさせていただきます。

プログラム 1日間 10:00～17:00

- 情報セキュリティ上の脅威と最近の事故事例
- JISQ15001解説
- JISQ15001内部監査のポイント
- 演習①チェックシート作成
- 演習②模擬内部監査演習
- 演習③内部監査証拠の記述

※コース修了者には修了証を発行します。

# JIS Q 15001セミナー

## 個人情報保護・情報セキュリティ リスク分析実践コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥22,000(税込)

維持会員 ¥19,800(税込)

### ✓ PMSにおけるリスク分析

### ✓ 演習を通して手順を体得

個人情報保護、情報セキュリティ関連の業務に従事している方々に向けて、リスク分析の考え方やその手順を解説するコースです。最新の事故事例などのトピックスから、リスクとは何かを捉えなおすと共に、簡単な演習に取り組みながら、具体的な手順を学びます。

修了条件を満たした方には修了証書を発行いたします。

プログラム 1日間 10:00~17:00

- 必要となるリスク管理の再設計  
最新トピックスに照らして考える  
安全管理措置/基準  
リアルにリスクを捉えなおす（違反事例の確認）  
変化への対応  
リスクマネジメントの強化
- リスク分析の基礎知識  
リスク評価方法  
リスク管理とは
- リスク分析 手順と実習

# JIS Q 15001セミナー

## 個人情報保護マネジメントシステム 運用コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥19,800(税込)

維持会員 ¥17,820(税込)

### ✓ 改正個人情報保護法に対応！

### ✓ 法改正をふまえたPMS運用のために

2020年に個人情報保護法が改正されました。過剰反応を起こすのではなく、改正の経緯やポイントを押さえながら、実務に即した対策を設計していくことが重要です。本コースでは個人情報保護法2020年改正の背景とポイントをおさえたいうえで、個人情報保護マネジメントシステム運用の実務への影響や、リスクマネジメント等、必要とされる諸対応について実務ベースで学習できるコースです。

プログラム 1日間 10:00~15:00

- 第1講 個人情報保護主眼テーマの変換  
・個人情報の「管理上の課題」から、「利活用での課題」に  
・利害関係者の期待に応える安全安心な個人データの利活用
- 第2講 2020改正新個人情報保護法と実務への影響  
・データ利活用の際の施策
- 第3講 2020改正点に向けた実務に即した対応  
・個人情報の利用におけるポイント  
・個人データの管理におけるポイント
- 第4講 2020改正点に向けた実務に即した対応  
・他の事業者との関係  
・本人等への対応

# JIS Q 15001セミナー

## JIS Q 15001要求事項解釈コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥30,800(税込)

維持会員 ¥27,500(税込)

附属書まで含めた詳細な逐条解説

改正個人情報保護法にも対応

規格改正のポイントをふまえた上で、JISQ15001の逐条解説を行うコースです。規格本文の理解すべき箇所をはじめ、附属書Aについても「運用実務の目線での解説」「個人情報保護法との差分」「内部監査で取り上げるチェック項目」といった観点で分かりやすく解説します。また附属書Cの扱い方や改正個人情報保護法についてもご説明いたします。

プログラム 1日間 10:00~17:00

- JISQ15001の構造
- 改正個人情報保護法の再確認
- JISQ15001逐条解説（附属書Aを含む）
- JISQ15001旧規格との差分のポイント

# JIS Q 15001セミナー

## 個人情報保護マネジメントシステム構築・移行コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥19,800(税込)

維持会員 ¥17,820(税込)

PMS導入のための第一歩

講習を聞きながら内部規程を作成

本コースは、個人情報保護マネジメントシステムの構築を目指す方や、既に運用されている方に向けて、構築から運用面でのポイントまでをわかりやすく解説するコースです。個人情報保護規程作成の演習も取り入れた実践的なコースとなっております。

プログラム 1日間 10:00~17:00

- (理論編)
- 個人情報保護マネジメントシステムとは
- JISQ15001を使った「規程の策定・体制作り・運用方法」のポイント
- (規程作成編)
- 改正個人情報保護法との差分の確認
- 演習（個人情報保護規程の作成）

※事前学習用動画のプレゼント付

※「理論編のみ」「規程作成編のみ」の受講も可能です。

# 労働安全衛生セミナー

## STOP！熱中症対策コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥7,700(税込)  
維持会員 ¥6,600(税込)

# 化学物質管理セミナー

## 動画配信 2019年改正版 JIS Z 7252及びJIS Z 7253解説コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥4,400(税込)  
維持会員 ¥3,300(税込)

### 熱中症による労働災害を予防するため、

### 職場でWBGT（暑さ指数）を活用していますか？

本コースでは、職場における従業員の安全・健康確保のために、熱中症の起こるメカニズムから始め、予防対策、発症後の応急処理、熱中症対策における企業での取組事例紹介等に加え、コロナ禍における熱中症対策も含め、初心者にもわかりやすく解説させていただきコース内容となっております。本コースご受講後には、職場において実践的に熱中症対策に取り組むことが可能です。なお、本コースにおいては、暑熱対策に関するJISおよびISO規格の紹介と、それに基づく熱中症対策についても解説をさせていただきます。

プログラム 1日間 13:00～16:00

- 1. 熱中症のメカニズムと対策
  - ・熱中症のメカニズム
  - ・初期対応(ファーストエイドfirst Aid)
  - ・熱中症の予防対策
- 2. 熱中症対策における企業での取組事例紹介
  - ・熱中症予防リスクアセスメント
  - ・職場の環境温度対策および個人対策の具体例等
  - ・屋内作業および屋外作業における熱中症予防対策の具体例、など
- 3. 暑熱対策に関するJISおよびISO規格の紹介と、それに基づく熱中症対策について
  - ・暑熱対策に関するJISおよびISO規格の概要
  - ・WBGTの原理と測定器の種類
  - ・WBGT測定の実際とそれに基づく熱中症対策
- 質疑応答

### 御社発行のSDSは2019年版JISに対応していますか？

### 法令に基づく罰則についてもポイント解説いたします。

GHS分類及びSDSへの対応が当然のように求められるようになってきました。国連GHS文書改訂6版に基づくJIS Z 7252 及び JIS Z 7253が2019年5月25日に改正されたことから、2022年5月24日までに改正版JISへの対応が必要となっております。今回のJIS改正では、国連GHS文書改訂6版を基に、SDS記載事項の変更や、物理化学的危険性の分類に新規クラス「鈍性化爆発物」が追加されるなどの変更がありました。本コースでは、改正のポイントについてわかりやすく解説いたします。

プログラム 約70分

- JISと関連法令
- JIS Z 7252, Z 7253改正のポイント
- 労働災害事例～化学品管理に適切に取り組むために～
- ラベルの作成（概要）
- SDSの作成（概要）
- 法令に基づく罰則について

# 製図技術セミナー

## 機械製図コース（2日間）



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥70,400(税込)

維持  
会員 ￥63,800(税込)

JISの正しい図示方法を解説

機械製図初心者に最適なコース

機械製図(JIS B 0001:2010)、幾何公差の図示方法(JIS B 0021:1998)、表面性状の図示方法(JIS B 0031:2003)などを中心に、設計・製図業務に携わる方々が“ものづくり”に必要な図面情報を正確に伝達ができるように、基本的事項から高度な公差方式までの内容を学習するコースです。

プログラム 2日間 9:30～17:00

1日目

- 国際規格（ISO）と国家規格（JIS）の動向  
～特に、ISO14405-1の対応JIS B 0420について～
- 機械製図規格
- 機械製図規格（午前の続き）
- 長さに関わるサイズのサイズ公差の記入

2日目

- 幾何公差表示方式の図示方法
- 表面性状の図示方法
- 3D製図規格（DTPD）  
～JIS B 0060シリーズの最新動向～
- 機械製図演習（解答含む）

# 製図技術セミナー

## はじめての幾何公差 入門コースⅠ



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥30,800(税込)

維持会員 ¥27,500(税込)

幾何公差を学ぶはじめての一步

基本のルールとテクニックの解説

「これから幾何公差を勉強したいけれど、どこからはじめたらよいかわからない」「なんとなく使ってはいるが正しいかどうか自信がない」などとお考えの方々に、講義と演習を通して図面に描くための基本的なルールとテクニックを身につけていただくコースです。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- 幾何公差の基本的な考え方・幾何公差とは？
- 形状のバラつきを規制する方法
- データムの描き方と基本ルール（その1）
- 姿勢のバラつきを規制する方法
- データムの描き方と基本ルール（その2）
- 位置のバラつきを規制する方法
- 振れのバラつきを規制する方法
- データムの描き方と基本ルール（その3）

# 製図技術セミナー

## はじめての幾何公差 入門コースⅡ



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥33,000(税込)

維持会員 ¥29,700(税込)

入門コースⅠの次のステップ

幾何公差を完全マスター！

「はじめての幾何公差 入門コースⅠ」をマスターした方に、最大実体公差方式や各種公差を組み合わせた指示方法等、さまざまな付加機能を学ぶことで、入門編でありながらも、より実践に近づいたテクニックを身に付けていただくコースです。

プログラム 1日間 9:30~17:00

- 入門コースⅠのおさらい（課題の答え合わせ）
  - 最大実体公差方式（MMR）と包絡の条件
  - 公差域の特別ルールとその使い方  
～CZ/限定した範囲/単位長さ・広さ当たりの指示/ねじの中心線に対する指示など～
  - データムの描き方と基本ルール（その4）
  - 確認テスト
- ※3D図面を描くセミナーではございません。

# 不確かさ評価セミナー

## 入門コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥36,300(税込)

維持会員 ¥33,000(税込)

測定の不確かさを基礎から解説

評価の概要と重要性を理解

測定「不確かさ」についてその評価の基本事項と分野別事例紹介を通じて理解を深めていただくコースです。研究・計量検定に携わる方はもちろん、JIS品質管理責任者セミナーを修了し、更に勉強したい方にもおすすめです。速解コースとあわせて受講されるとより一層理解が深まります。

プログラム 1日間 9:30~17:30

- 不確かさ評価の基礎
- 電気分野-直流電圧の校正の不確かさについて
- 化学分野-水中の塩化物イオンの測定に関する不確かさについて
- 校正分野-計測器の校正における不確かさの算出

# 不確かさ評価セミナー

## 速解コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥37,400(税込)

維持会員 ¥34,100(税込)

入門コースの次のステップ

演習で実践力を習得

あらかじめ用意した典型的なモデルデータを利用し、不確かさの要因別に標準不確かさの算出を実際に行い、バジェットシートにまとめる演習を通して理論だけでは理解が難しい不確かさについて、理解を深めていただくコースです。

プログラム 1日間 10:00~17:00

- 不確かさの概要
- 不確かさ評価で用いる統計の基礎
- 不確かさ計算の実際
- 質疑応答

# 標準化セミナー

## 戦略的標準化活用基礎講座



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ￥24,200(税込)

維持会員 ￥22,000(税込)

### ✓ 先手必勝の標準化競争

### ✓ 戦略的に標準化を活用

標準化、規格開発に関して学びたい全ての方に、企業戦略・事業戦略・製品戦略のために標準化をツールの一つとしてとらえて活用し、事業を成功に導くためのポイントをしっかり解説する講座です。本講座受講後、修了試験に合格された方には修了証書を発行します。

プログラム 1日間 9:30~17:30

- 標準化の基礎
- 製品規格のビジネス活用
- インタフェース標準の活用
- 試験方法規格のビジネス活用法
- プロセス規格のビジネス活用
- プロセス/マネジメントを標準化する意味
- 認証のビジネス活用
- 標準化する場所と範囲
- 標準化を活かして使うための体制

# 標準化セミナー

## 規格開発エキスパート講座 (4日間)



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ￥110,000(税込)

維持会員 ￥99,000(税込)

### ✓ 規格開発のエキスパート養成

### ✓ 事業戦略に直結の標準化活動

「戦略的標準化活用基礎講座」を修了された方の第二ステップとなる講座です。アドバイスを受けながらも自身で規格を作成できるレベルを修了目標とし、演習を取り入れながら講義を行います。規格についての分析・レポート作成、自ら規格を作成する課題など充実の4日間となっています。

プログラム 1日間 9:30~16:30

- |  |   |   |
|--|---|---|
| 第1日  | 第2日   | 第3日   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>製品規格・試験方法規格のビジネス活用</li> <li>知的財産・独占禁止法と標準化</li> <li>標準化戦略の考え方</li> <li>社内標準の便益についての考え方</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>国際規格の役割とISO/IEC</li> <li>国際規格の作成プロセス</li> <li>JIS規格と開発プロセス</li> <li>具体的な規格の解説</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>規格の作り方</li> <li>規格の要素</li> <li>グループ演習</li> </ul> |
| 第4日  |   |   |
| <ul style="list-style-type: none"> <li>個人課題の発表</li> <li>ルールづくりの重要性</li> <li>—標準化を中心に—</li> </ul>   |   |   |

# タグチメソッド（品質工学）セミナー

開発・設計部門のための  
エキスパートコース（20日間）



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥385,000(税込)

維持  
会員 ￥352,000(税込)

✓ 日本唯一のQEエキスパート養成

✓ 本気で学びたい方のための4か月

本セミナーは経験豊かな講師陣が、品質工学の哲学、戦略的な考え方、様々な分野における応用を丁寧に伝えていきます。ロバスト性の評価と最適化、診断やパターン認識のためのMTシステムを中心に、たくさんの事例が解説され、チーム演習における議論により、目から鱗ともいえる気付きや納得感を体験できます。このセミナーを受けることは、品質工学の社内エキスパートになる一つの条件と言えます。このセミナーを受けることで技術者として大きく成長することをお約束します。

## ◆チーム演習

毎月、チームで課題を検討し発表する（各月講義終了後の時間帯2回）ことで実践力が身に付きます。

## ◆宿題/宿題解説

宿題は、単純に計算結果を求める訓練だけでなく、出題の意図、背景、解答に導くプロセスを十分理解していただくために行うものです。また、宿題の解説時間を設けていますので、ご自身の理解不足箇所を確認し、復習にお役立ていただけます。

## ◆テスト

講義内容の理解度を最終的に確認するため、4か月目に行います。テスト解説だけでなく4か月間の内容を総括したまとめの時間も設けています。

対象

- 研究開発／設計／企画部門の技術者・スタッフの方
- 品質管理／生産技術／品質保証部門の技術者、スタッフの方
- 当会開催の「品質工学セミナー実践コース」または「通信教育による初心者のための品質工学入門コース」を修了された方と同等の知識を有する方

# タグチメソッド（品質工学）セミナー

## 入門コース



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥52,800(税込)

維持会員 ¥47,300(税込)

品質工学をわかりやすく解説

初学者に最適のコース

品質工学の考え方と基礎的数理の入門的解説を、企業の実施例などを用いてわかりやすく講義を行うコースです。「品質工学をわかりやすく解説するセミナーを開催してほしい」という要望にお応えする入門者向けのセミナーで、研究開発に携わる技術者の方々におすすめです。

プログラム 1日目 10:00~17:00 2日目 9:30~16:30

第1日

- 品質工学の基本概念
- 実施例を通じた解説  
(品質工学の研究開発プロセス)

第2日

- パラメータ設計の考え方とその手順
- 企業における実施例  
(取り組み状況と代表事例の紹介)

# タグチメソッド（品質工学）セミナー

## 通信教育による初心者のための品質工学入門コース



開催地区

全国すべての地区から  
申込できます

参加費

一般 ¥61,600(税込)

維持会員 ¥55,000(税込)

QEを通信で学べる唯一のコース

事例作成で実践力UP!

品質工学の基礎的な項目を系統立てて勉強する通信教育コースです。40年以上の歴史あるコースで約7000人の受講生を輩出してきました。品質工学を使えるようになるために必要な勉強と練習を実現するこの通信教育でしっかり勉強しましょう。

プログラム 6か月間

第1月

- 品質工学概論
  - 生産現場における品質水準の評価と改善
- 第2月
- SN比入門
  - 機能性評価とSN比

第3月

- パラメータ設計入門
- パラメータ設計による設計研究

第4月

- 目的機能のSN比と合わせ込み
  - シミュレーションによるパラメータ設計
- 第5月
- 計測誤差とSN比
  - 製造工程の管理

第6月

- シミュレーションによる設計研究
- 許容差設計

# タグチメソッド（品質工学）セミナー

技術者と技術マネジメントのためのDFSSデザイン・フォー・シックスシグマとタグチメソッドコース



開催地区

- 関東
- 北海道
- 東北
- 中部
- 関西
- 中国
- 四国
- 九州
- ライブ
- 動画

参加費

- 一般 ￥36,300(税込)
- 維持会員 ￥33,000(税込)

## ✓ 損失関数の意義と応用を解説

## ✓ DFSSをわかりやすく紹介

2018年度まで実施していたタグチメソッドコースの内容に加え、日米において、タグチメソッドを推進、指導した立場からタグチメソッド活用するため、損失関数の哲学、損失関数の応用について解説します。また米国で盛んなDFSS（デザイン・フォー・シックス・シグマ）についても最新情報とともに詳しく紹介します。

プログラム 1日間 10:00~17:00

- タグチメソッド
  - タグチメソッドの全貌
  - 損失関数とその考え方
  - 最適化の基本的な考え方
  - 最適化の8ステップ
  - 予測モデルのためのT法
  - 開発期間短縮のためのSBT（System Behavior Testing）
  - パターン認識のためのMT法
- DFSS デザインフォーシックスシグマ
  - DFSSのIDDOV プロセス紹介
  - I：Identify Opportunity テーマ選択
  - D：Define Requirement 要求の整理
  - D：Develop Concept 設計概念の創造と選択
  - O：Optimize Design
    - 選ばれた設計のロバスト性の評価と最適化・タグチメソッドの活用
  - 開発期間短縮のためのSBT（System Behavior Testing）
  - V：Verify
    - プロジェクトの結果の検証・レッスンラウンド・データベース登録・アクション

# タグチメソッド（品質工学）セミナー

タグチメソッド活用による生産技術者のための品質改善コース（2日間）



開催地区

- 関東
- 北海道
- 東北
- 中部
- 関西
- 中国
- 四国
- 九州
- ライブ
- 動画

参加費

- 一般 ￥52,800(税込)
- 維持会員 ￥47,300(税込)

## ✓ ものづくりにおける不良問題対策

## ✓ 量産後の不良問題解決

研究開発の源流の段階で推奨されている品質工学の仕事の進め方を、生産技術の段階でどのように具体的に進めるのか解説するコースです。また、量産開始前の段階で行う要素技術開発、量産立ち上げ時のトラブル対策の合理的な進め方、量産後の不良問題の考えた方と対策の方法を経験豊かな講師がわかりやすく解説します。

プログラム

- 第1日
  - ものづくりにおける不良問題
    - 未然防止の考え方と二つの未然防止対策
    - オフライン品質工学とオンライン品質工学
    - 量産開始までの不良対策と量産開始後の不良対策
    - 損失関数の考え方と技術者の使命
    - 品質とコストをバランスさせる許容差の決め方
    - 製造段階における品質工学
    - 製造における管理コストと品質損失
    - フィードバック制御と予防保全
- 第2日
  - 量産垂直立上げに重要な仕事の進め方
    - コンカレントエンジニアリングと要素技術開発
    - 製造工程のプロセス機能を顕在化する
    - 信頼性のある製造技術情報を確立する
    - 製造技術のシステム選択と機能の明確化
    - 不良を作らない製造技術のパラメータ設計
    - 量産後の不良問題に対する考え方
    - 突発不良と慢性不良に対する考え方
    - 慢性不良の対策こそものづくり力
    - 品質工学と品質保全と不良ゼロ

# タグチメソッド（品質工学）セミナー

## 体験型演習で学ぶタグチメソッド 実践コース（2日間）



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥52,800(税込)

維持  
会員 ￥47,300(税込)

### タグチメソッドの根幹探究

### なぜQ Eが効率的なのかを体験

企業における技術開発の問題点を顕在化し、品質工学がどのように役立つのか、何をねらっているのかを明確にして、その根底の考え方と手法の狙いをひもとくコースです。品質工学の手法や考え方を分かりやすく解説し、演習を随所にいれて実践できる知識を身につけます。

プログラム 1日目 10:00~17:00 2日目 9:30~16:30

#### 第1日

品質工学がねらっているものとその基礎

- 品質工学が何をねらっているのか
- 機能性の評価とパラメータ設計
- 徹底した効率化のために
- SN比と直交表

#### 第2日

実践で流れをつかむ(演習と事例紹介)

- 演習(パターゴルフ)
- 従来の実験と技術開発の違い
- 信号と誤差を考える
- 実験の解析、再現性の確認
- 全体の流れでのポイントを整理

# 研究会

## 品質工学研究グループ (QRG)



開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ¥44,000(税込)

維持  
会員 ¥39,600(税込)

半世紀以上続いている最先端の共同研究の場

タグチフィソロフィーを基盤に新しいテーマに取り組む

品質工学研究会 (QRG)とは品質工学の生みの親である田口玄一博士が長年率いてきた世界でも最も歴史のあるタグチメソッドの研究会です。1963年に設立されてから、実に半世紀以上を超え継続しており、その間「品質の評価」や「部門評価制度」などの優れた成果も出版物として発信しています。現在も、活用事例の検討、手法の深掘りと新たな展開への試行などタグチフィソロフィーを基盤に新しいテーマにも取り組んでいます。

### 日程・プログラム

毎月1回、第1木曜日（変更の場合あり）に、定例の月例会を開催しております  
（時間：9時30分～12時30分）

各界でご活躍の経営や技術分野の講師を招聘し、品質工学(タグチメソッド)の新たな切り口を探るヒントとなる考え方の講義を受けます。共通の課題について共同研究の場を設け、事例発表での議論を通して、より高度な応用・実践レベルの理解を深めます。

# 研究会

## 計測機能研究会 (MFRG)



開催地区

関東 北海道 東北 **中部** 関西  
中国 四国 九州 ライブ 動画

参加費

一般 ¥39,600(税込)

維持  
会員 ¥35,750(税込)

計測技術向上の場

活用・成果のヒントを得られる豊富な事例検討

品質工学を活用しようと思っても「うまくいかない」「社内に浸透しない」等のお困りの声を耳にすることがあります。では、どうしたらうまく活用し成果を出すことができるのか。それにはできるだけ多くの事例にあたるのが大切です。そのきっかけを掴んでいただくため、この計測機能研究会を開催しております。参加者の直面している課題・事例をメンバー全員で検討・討論し、運営委員による問題提起とレクチャー等も行います。

### 日程・プログラム

年間6回、原則奇数月の第3金曜日10時～16時に開催しております  
（日程は変更する場合があります）

研究員の直面している技術課題の問題点を出します。  
ノウハウは不要、問題はどの分野からの提起でも構いません。  
問題点の解決策を検討し、解決の方向性を明らかにしていきます。  
参加者の企業において実験を行い、その成果をメンバーで再度検討します。  
新しい情報の紹介を行います。

# フォーラム

## タグチメソッドによる 技術開発フォーラム



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥3,300(税込)

維持会員 ￥3,300(税込)

※プログラムは2020年度の内容です

### 【特別講演1】品質工学と人工知能

椿広計(情報・システム研究機構、統計数理研究所長)

人工知能は、損失関数を評価データセット上で最小化することで、予測性能などを最適化する。既存データだけではなく、逐次有効なデータを追加する技術が、強化学習だが、これは統計的逐次実験計画法の発展形である。近年注目されている敵対的学習は、性能を最適化する設計者と、性能を最劣化させるノイズ発生者とのゲームの解を求めることで、損失関数に関してロバストソリューションを得られるという発想である。これは、ロバストパラメータ設計の誤差因子調合の発展形である。人工知能には、スライディングレベルやT法に関わる原理も見え隠れしている。

本講演では、品質工学から人工知能の諸原理を見直し、人工知能時代でも品質工学的観点が必要な役割を果たしていることを確認したい。

### 【特別講演2】デザイン経営とDX

飯島淳一(東京理科大学 経営学部)

2018年5月、特許庁と経産省から『「デザイン経営」宣言』が発表され、それを契機に「デザイン経営」についての関心が高まってきている。

デザイン経営とは、design-driven managementのことであり、単なる色や形などの意匠にとどまらず、デザイン思考によるものやことの開発、さらには、経営戦略としてのデザインを捉えることも含んだ概念である。

ここでは、デザイン経営について紹介し、デザイン思考で用いられるいくつかのツールを実際に試してみることで、人間中心の考え方に触れる。

また、昨今話題となっているDX（デジタル変革）について、簡単に紹介し、デザイン思考とデジタル技術の相乗効果によるデジタル変革の可能性について述べる。

#### 【QRG活動報告①】タグチ流フロントローディングー因子の抽出方法の提案ー 「タグチ流フロントローディングー ～機能性をベースにしたシステム選択～」

WG1は、新製品開発における、開発期間の短縮を実現するために、開発設計プロセスにタグチメソッドを落とし込んでいく「タグチ流フロントローディングー」について、研究活動を行ってきた。前年度までは決定されたシステムからスタートする開発の手順について検討してきたが、今年度は、複数のシステム案がある場合の、システムの選択に焦点を当てた活動を行った。限られた期間と資源の中で、手戻りのない開発をするための方法を、目的と機能の関連付けと機能性をベースにした手法化を試みている。

#### 【QRG活動報告②】「品質の評価」を活用した商品企画開発

メーカーの役割は、生産・製造技術によるモノづくりに加え、顧客価値を創造し魅力的な製品を企画することである。価値創造では、開発プロセス上流の企画段階で如何に顧客価値を評価することがポイントとなる。これまでWG2では、品質の評価を活用し、企画時に行われるニーズ/コンセプト選択の評価方法を確立してきた。次のステップとして、マーケティングミックスに対する評価方法を検討したので報告する。

#### 【QRG活動報告③】損失関数の活用による意思決定

ー乗用車向け自動ブレーキの損失評価の試みー

損失関数を「意思決定と投資判断の手段」と位置づけ、具体的なケーススタディを通してその活用提案に取り組んでいる。今回は、2021年11月より搭載義務化が予定されている乗用車向け自動ブレーキの損失評価を試みる。単に衝突被害をなくすという安全性の観点にとどまらず、経済合理性の観点から本来あるべき自動ブレーキ技術とはどのようなものか考察したい。

#### 【QRG活動報告④】解析手法の研究と活用方法の検討

##### 1. 解析手法の研究

「高次元小標本でノイズの多いデータ」における解析手法を継続的なテーマとして、MT法にGlassoを適用したり、割引き係数法等の見直しや深堀など検討を加えている結果を報告する。

##### 2. 活用方法の検討

昨年度まで、電子基準点から得られる地面変位情報をMT法で解析することにより、地震予測の可能性を視野に入れて特徴量の抽出等を検討した。今年度、新たに電離圏データを加えて大規模地震の前兆現象を捉えられるかなどを視野に解析を始めたことを報告する。

# 公開研究会

## 品質経営システム研究会 (COSCO)



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥110,000(税込)

維持  
会員 ￥99,000(税込)

### ○時代のニーズに合った最新・先端の情報

産・学の講師から好業績を生む品質経営論や実践例、高品質のものづくりや人づくりの事例、顧客満足向上の理論と実際、業務の効率化ノウハウなど、最新・先端の情報を得ることにより、会員の皆様が抱える課題解決への糸口を見つけることができます。質疑応答では、自らの課題解決に役立つアドバイスを講師から直接受けることができます。

### ○同じ悩みを抱える企業間同士の情報交換の場

会員はトップ企業を含む多数のジャンルの企業から参加していただいています。会員メンバー間の交流、講演者による他社取り組み事例、会員間でのグループディスカッションなどから、自社の中だけでは見えない新しい気づきを得ることができます。

### 活動内容

会員メンバーの研鑽・交流の場として、月に1回活動を行っています。

#### 1. 月例講演会（年7回）

テーマによってはグループディスカッションを実施します。

#### 2. 事業所（工場）見学会（年1~3回）

一企業としては見学できないような事業所・工場の見学ができます。

#### 3. 特別講演会（年1回）

会員以外の方にも参加いただける講演会を年に1回開催します。

#### 4. 「標準化と品質管理全国大会」（年1回）

産業標準化及び品質管理の普及と推進を目的に、産業標準化推進月間（10月）に開催する行事です。安全・安心・環境・品質など、多分野からの講演を企画します。

### 活動例（2020年10月～2021年9月）

10月	「ヒューマンエラー対策の理論と実践」 中央大学 大学院 客員教授 中田 亨 氏
11月	「世界最速思考：OODAループ」 アイ&カンパニー・ジャパン代表 入江 仁之 氏
12月	「CS向上とサービスの本質を科学する ～6つの壁を乗り越えて事業をステージアップする～」 松井サービスコンサルティング 代表 松井 拓己 氏
1月	「AI時代における品質へのアプローチ～AIの品質・品質のためのAI」 国立情報科学研究所 アーキテクチャ科学研究系 准教授 先端ソフトウェア工学・国際研究センター 副センター長 石川 冬樹 氏
2月	「変化に打ち勝つ組織力強化のためのリーンシックスシグマ」 株式会社ジェネックスパートナーズ 代表取締役会長 眞木 和俊 氏
3月	「E XとD X ～次世代の産業生態系はビジネスに何をもたらすか～」 NPO法人産学連携推進機構 理事長 妹尾 堅一郎 氏
4月	「品質コストアプローチによる利益を生む品質管理への変革」 早稲田大学商学大学院 教授 伊藤 嘉博 氏
5月	「学習する組織文化の醸成」 有限会社チェンジ・エージェント 北見 幸子 氏
6月	「IT業界におけるヒューマンエラーによる事故ゼロへの取り組みについて」 株式会社HEZ総研 橘 博明 氏
7月	「品質管理・品質保証部門が知っておくべき管理会計の基礎知識」 公認会計士 林總事務所代表 林 總 氏
8月	「SDGsをISO14001/ISO9001で実践する」 株式会社パデセア 代表取締役 黒柳 要次 氏
9月	「ビッグデータ時代のデータリテラシー」 株式会社デンソー 担当次長・技師 吉野 睦 氏

# 講演会

## 品質月間特別講演会



開催地区

関東

北海道

東北

中部

関西

中国

四国

九州

ライブ

動画

参加費

一般 ￥1,650(税込)

維持会員 ￥1,650(税込)

✔ **今こそ目指そう 新たな社会のクオリティ**

✔ **苦境だからこそ原点回帰！品質月間で新たな気づき！**

✔ Point

日本では、毎年11月を品質月間として、1960年（昭和35年）に第1回が実施されて以来、全国規模での品質意識の高揚、品質管理活動の幅広い普及を目的として続けられ、製品やサービスの品質の向上に寄与してきました。

当協会では日本商工会議所並びに(一財)日本科学技術連盟との共催で各地区で品質月間行事の一環として特別講演会を開催しております。

右記は昨年度の開催内容です。くわしい日程等は品質月間ホームページに、詳細決定次第掲載致します（9月上旬頃予定）。

— インターネットの環境があれば、どこからでもご参加可能です！ —

- これまでお近くで開催されなかった講演会にお気軽に参加することができます
- PCやタブレット、ご自宅や職場など、お好きな場所からご参加いただけます
- 3密を避け、安全な環境下でご参加いただけます

### プログラム (2021年第62回品質月間特別講演会の内容です)

「キリングループのCSV経営」  
キリンホールディングス株式会社 CSV戦略部 主査 草野 結子 氏  
キリンホールディングス株式会社 CSV戦略部 グループ企画担当 金田 大樹 氏

「品質で戦う上での規格や認証の活用戦略例」  
一橋大学イノベーション研究センター 教授 江藤 学 氏

「これからのコミュニケーションの取り方」  
株式会社ジェイフィール 代表取締役/コンサルタント 重光 直之 氏

「リモート（遠隔）監査…コロナ後も見据えた活用法」  
活き活き経営システムズ 代表 国府 保周 氏

「統計的方法の考え方を学ぶ」  
早稲田大学 創造理工学部 経営システム工学科 教授 永田 靖 氏

「コロナ禍対応における従来型BCPの限界と今後のあり方」  
名古屋工業大学大学院  
工学研究科社会工学専攻 教授 渡辺 研司 氏

「人に起因するトラブル・事故を防ぐ」  
中央大学 理工学部  
ビジネスデータサイエンス学科 教授 中條 武志 氏

「新たな価値創造としてのサービスエクセレンス」  
東京大学 総括プロジェクト機構  
「Quality と Health を基盤におくサービスエクセレンス社会システム工学」  
総括寄付講座 特任教授 水流 聡子 氏

# 国際標準化セミナー

## 動画版 ISO/IEC国際標準化研修 ＜初級編＞

開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 ライブ **動画**

参加費

一般 ¥5,500(税込)  
維持会員 ¥4,950(税込)

3時間の動画で手軽に受講

ISO/IEC業務新任者に最適

ISO/IEC国際標準化活動に初めて参加される方に、国際標準化に関する基本知識を身に付けていただく、約3時間の動画です。PC・タブレット・スマートフォンがあれば、職場やご家庭でも手軽に学ぶことができます。未経験者及び国際標準化活動の経験が1年未満の方に最適です。

プログラム 3時間

- |  |  |
|--|--|
| ISO  | IEC  |
| <input type="checkbox"/> 第1章：標準化と規格・国際標準化への参加  | <input type="checkbox"/> 第1章：国際標準化の基礎          |
| <input type="checkbox"/> 第2章：ISOのGDとISO関連ITツール | <input type="checkbox"/> 第2章：IEC標準化の組織とプロセス    |
|  | <input type="checkbox"/> 第3章：IEC関連オンラインサービスの活用 |

# 国際標準化セミナー

## ISO/IEC国際標準化研修 ＜中級編＞

開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ¥11,000(税込)  
維持会員 ¥9,900(税込)

ISO/IEC規格開発手順

ISO/IEC規格の書き方のポイント

ISO/IEC国際標準化のルールブックであるISO/IEC専門業務用指針（ISO/IEC Directives）第一部（国際規格の開発手順）と第二部（国際規格の書き方のルール）の概要とその利用方法を一日で体系的に習得できるコースです。ISO/IEC専門業務用指針は頻りに改訂されています。本コースで貴方の知識を是非アップデートしてください。

プログラム 1日間 13:00～16:30

- |   |   |
|---|---|
| <input type="checkbox"/> ISO/IEC Directives Part 1の概要 | <input type="checkbox"/> ISO/IEC Directives Part 2の概要 |
| ・まえがき   | ・一般原則   |
| ・専門業務に関する組織構成及び責任                                     | ・規格の構成  |
| ・国際規格の開発  | ・原案起草   |
| ・その他の規格類の開発   | ・文書作成の実際  |
| ・会議   | ・間違いやすい点 など   |
| ・異議申し立て   |   |
| ・特許ポリシー など  |   |

# 国際標準化セミナー

## ISO/IEC国際標準化研修 ＜上級編＞

開催地区

関東 北海道 東北 中部 関西  
中国 四国 九州 **ライブ** 動画

参加費

一般 ￥16,500(税込)

維持会員 ￥14,300(税込)

### ☑ 国際標準化専門家のスキルアップ

### ☑ 国際会議で直面する課題を解決

国際標準化活動で直面する様々な問題への対応、実際の議長、国際幹事経験者の経験談など、より実践的なレベルを目指すコースです。ISO/IEC専門業務用指針には詳しく書かれていない様々な諸問題への対応についてお聞きになりたいとお考えの方、国内外で標準化専門家として活動される方にお勧めします。また、初級編及び中級編を受講され、将来は戦略的に国際標準化活動を展開したいとお考えの方にお勧めします。

プログラム 3時間

- |   |   |
|---|---|
| <p>ISO</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 国際標準化における更なる向上を目指して</li><li><input type="checkbox"/> 標準化戦略</li><li><input type="checkbox"/> ISOの重要概念</li><li><input type="checkbox"/> 会議特論</li><li><input type="checkbox"/> 最後に「やはり基本はDirectives」</li><li><input type="checkbox"/> 国際標準化における経験談①</li><li><input type="checkbox"/> 国際標準化における経験談②</li><li><input type="checkbox"/> 総合討論及び評価</li></ul> | <p>IEC</p> <ul style="list-style-type: none"><li><input type="checkbox"/> 国際標準化における更なる向上を目指して</li><li><input type="checkbox"/> 特許と著作権</li><li><input type="checkbox"/> 経験から学ぶ1</li><li><input type="checkbox"/> 経験から学ぶ2</li><li><input type="checkbox"/> 総合討論及び評価</li></ul> |
|---|---|

# JIS原案作成セミナー

## JIS原案作成者養成研修 (講師派遣)

開催地区

社内研修にて承ります。

参加費

お問い合わせください。

### ☑ JIS原案作成の基礎知識を解説

### ☑ 規格作成ノウハウを習得

JIS原案作成支援及び規格原案調整などの規格開発活動で得たノウハウを活用し、国内標準化団体関係者を対象に、JIS原案を作成する際に必要となる規格作成手順、規格作成基本事項等を習得することを目的としたコースです。

プログラム 1日間

- JIS Z 8301に基づくJISの基本知識
- JISテンプレート (JDT) の操作方法
- 標準化一般

# 社内研修・技術指導のご案内



## 4つのサービスでしっかりサポートします！

組織の底上げを目指すなら	実践力を高めたいなら	具体的に改善したいなら	意識改革・動機付けを横断的にしたいなら
社内研修	事例指導	技術指導	社内講演会

1

### 研修効果UP

- ①一度に集合教育を実施できます  
⇒同じ教育を一度に実施でき、全社的な活動を展開することができます。
- ②オーダーメイドで、ニーズに合わせた具体的内容を実施できます。  
⇒研修内容、講演者の指定、オリジナル教材の作成など、ご要望に細かく対応いたします。
- ③研修後の事例指導で実践力をUPできます。  
⇒研修後に貴社事例の改善を目的とした「事例指導」を取り入れることで、研修で学んだことを実践で活用できます。

2

### コストダウン

- ①一人当たりの研修費が、公開セミナーよりずっとお安くなります。  
⇒公開セミナーでは参加者分の受講料になりますが、社内研修(講演)はコースごとの料金になりますので、大幅にコストダウンできます。
- ②出張費がかかりません。  
⇒貴社内の会議室で実施しますので、移動リスクや交通費が軽減されます。
- ③技術指導や事例指導で貴社の問題・課題を改善することで、ムダなコストを削減できるきっかけを提供します。

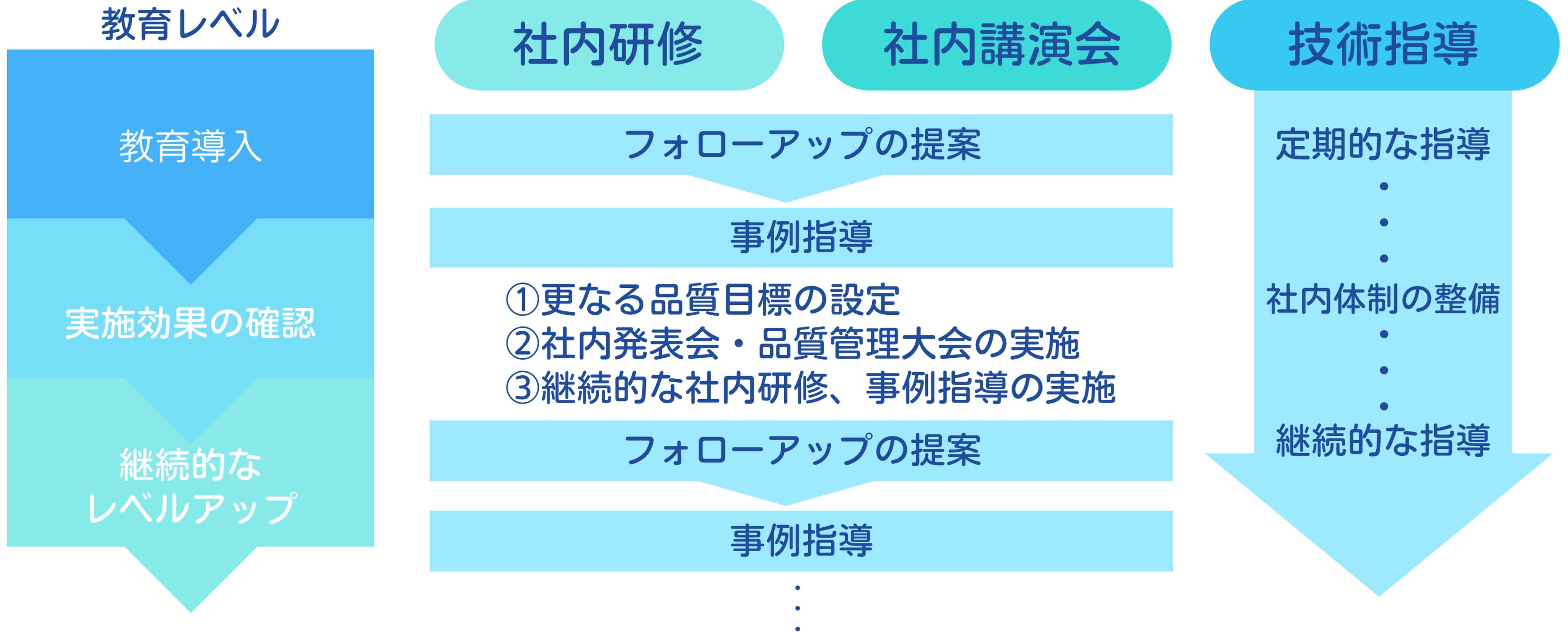
3

### 利用しやすさUP

- ①都合の良い時期、希望の場所で実施できます。  
⇒移動時間などロスが発生しません。また、設備がストップしているときなどに実施できます。
- ②出張費がかかりません。  
⇒協力会社とのジョイントや、「工業団地」や「組合」などの単位でも研修を実施できます。



## 多様な“人財”育成パターンにお応えします！

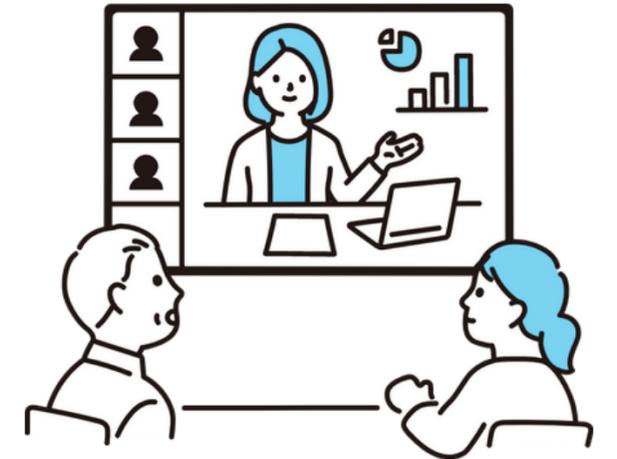


# 社内研修・技術指導のご案内



## 社内研修

社内研修・コスト・利用しやすさで選ぶなら  
「社内研修」がおすすめです



### 1 社内研修とは

貴社指定の場所（オンライン可）・日程で、  
①公開セミナーと同じ内容を実施、又は  
②公開セミナーの内容を組み合わせて実施、あるいは  
③オーダーメイドの内容でオリジナル研修を実施できるサービスです！

### 2 社内研修の実施

貴社の工場・事業所において、まとめて多くの人数を教育することができますので、従業員に必要な知識習得など、教育効果としても有効です。また最近では、オンライン開催の要望が増えており、一部研修を除き、実施しております。

- 【実施例】 ●品質管理関係 品質管理入門コース/品質管理検定3級受検者のためのレベル表対応コース/新QC七つ道具活用コース/  
品質管理入門講座/実験計画法入門活用コース 他
- 現場の管理・改善関係 5Sコース/作業標準コース/試験・計測器管理コース/作業改善コース/ポカヨケコース 他
- 品質工学関係 品質工学入門コース/MTシステムコース/品質工学実践コース 他
- ISOマネジメントシステム関係 ISO9001・14001・22000・27001・45001セミナー/FSSC22000セミナー 他
- その他 検査体制構築コース/FMEA・FTA入門コース/デザイン・レビュー入門コース/ビジネスツールとしての国際標準化 他

### 3 オリジナル（オーダーメイド）社内研修の実施

貴社のニーズを確認し、カリキュラムを企画・提案した上で、貴社向けのオリジナル研修を実施します。  
貴社のニーズにあった研修が実施できますので、研修の効果が一層高くなります。

- 【実施例】 ●QCストーリーに基づく、中堅社員のための品質管理研修/職場における仕事の管理と改善研修/体験型改善研修  
貴社のレベルに合わせた品質管理基礎研修（例えば事務・営業部門なら新QC七つ道具中心 等）
- ISO内部監査員のためのフォローアップ研修 等 ※実施できる研修内容についてはお問い合わせください。
- 品質管理・信頼性（FMEA・FTA等）のオンライン用カスタマイズ研修 等

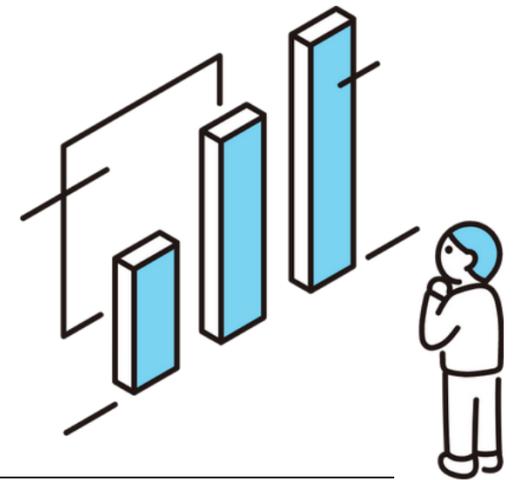
グループ討論などを多く組み込み、より考える研修を実施できます！

# 社内研修・技術指導のご案内



## 事例指導

改善活動などで解決したい問題・課題の事例を提示いただき、ベテラン講師と一緒に解決できます！



### 1 事例指導とは

- 貴社指定の場所（オンライン可）・日程で、
- 業務上の問題・課題などの事例をもとに、問題解決力など実践力のレベルアップのために、ベテラン講師から貴社会議室などで指導を受けられるサービスです。
  - 社内研修後に事例をベースとした実践力を向上する教育としても有効です。

### 2 事例指導の実施

貴社で取り組んでいる問題・課題に関する改善活動について事例を提供いただき、その事例をベテラン講師がサポートしながら、改善に必要なデータの取り方、分析の仕方などを細かく指導いたします。またその結果、どのように改善していくかヒントを出しながら自ら実践できるようにサポートいたします。

【実施例】 ●不適合品〇〇%削減

●業務を効率化し、作業時間を短縮する

●〇〇〇のチョコ停の削減

●〇〇〇の製品特性値の改善

●組立工程における不良低減

●なぜなぜ分析事例指導

●FMEA事例指導

※実施できる事例指導内容につきましてはお問い合わせください。

## 事例指導の一般的な活用例

### 事例の選定と計画策定

取り組んでいる課題について、講師へ説明いただきます。解決するためにはどのような計画・方法にすべきか、講師とじっくり打合せを行います。

### データ解析・指導

策定した長期的な計画にしたがって、データのとり方、解析方法の決定など、目標達成に必要な事項を数回にわたり細かく指導を行います。

### 発表会での講評・講演

解析結果の考察、今後の取り組み方など、社内での発表用の資料の作成についても指導します。また発表会における特別講演や、発表事例についての講評も実施可能です。

# 社内研修・技術指導のご案内



## 技術指導

実際に直面している問題、組織としての課題、生産性向上、現場改善について直接指導いたします。



### 1 技術指導とは

- 貴社指定の場所（オンライン可）・日程で、
- 業務上の問題・課題などの題材、生産性向上、業務効率化など、ベテラン講師から現場や貴社会議室などで直接指導を受けられます！
  - 現場（職場）でディスカッションしながら指導しますので実践力を磨くことができます！
- ※技術指導サービスの範囲として、マネジメントシステム構築は除きます。

### 2 技術指導の実施

貴社で発生しているさまざまな問題・課題についてベテラン講師がサポートしながら、直接指導いたします。技術指導実施後は、毎回指導報告書を提示し、成果をご報告いたします。また事例指導前に、貴社の現状を確認するためのギャップ評価も必要に応じ実施いたします。

- 【実施例】
- 5S徹底による職場環境改善と作業の効率化活動
  - 生産性向上のための改善活動
  - 不良低減活動
- ※一部オンラインでも対応しています！

- クレーム対策活動
  - 設計・開発部門への品質工学導入活動 等
- ※実施できる技術指導内容につきましてはお問い合わせください。

## 技術指導の一般的な活用例

### ギャップ評価

業務効率化、業務改善を行うに当たり、何が問題か、何を改善しなければいけないかのギャップ評価を行います。その評価結果を受け、改善計画をご提案します。

### 技術指導

改善計画にしたがって、現場（職場）にて直接的な指導を数回にわたって行います。指導ごとに指導内容、成果、課題を報告書にまとめ、提示します。

### 継続的な技術指導/振り返り

指導報告書に示した課題を継続的に指導します。過去の指導内容の振り返りを行い、結果をまとめる支援を行います。

### 報告会での講評・講演

指導結果の成果、振り返り、今後の取り組み方など、社内での報告会用の報告書、資料作成についても指導します。

# 社内研修・技術指導のご案内



## 社内講演会

講演会には、  
右記のような効果が  
期待できます。

社員に気づきを与えるイベントにしませんか？

- 社員に新しい視点を与え、固定概念を変えることができる。
  - 新しい手法などを普及させるきっかけを作ることができる。
  - 日常忘れがちな点の重要性を、再認識させることができる。
- そのためには貴社の実情にあったテーマ・講演者を選定することが重要です！



講演者・テーマ選定もお任せください！ ～ご担当者様をサポートいたします～

### テーマ選びが大変！

ご担当者様にとって、テーマの選定は毎回のこととなるととても大変です。当会では、今までの豊富な実績を踏まえて、講演テーマ・内容・講演者をリストアップし、ご要望にあったものを選んでいただけるようご提案いたします。

### 良い講演者がなかなか見つからない！

ご多忙中、せっかく開催する講演会です。講演者は、その道のスペシャリストにお願いしたいものです。さらに自社の課題や今後の取り組みをインプットした上で、講演いただくことが効果的です。当会では、実務経験をバックボーンとした説得力のある講演をしていただける、知名度だけではない“本物”の講演者を派遣します。

こんなお悩みは  
ありませんか？



産・学・官に幅広く深いつながりを持つ、  
当会が最適な講演者をご紹介します。

- セミナー講師 ●発行書籍の執筆者 ●指導経験豊富なコンサルタント ●実務経験者
- ものづくりに関連する各分野の第一線の研究者 ●ISO・IECほか国際標準のスペシャリスト

※講演者・講演内容によりですが、オンラインでも実施しています！

### 講演テーマのキーワード

- 現場改善：5S、ポカヨケ、見える化、ヒューマンエラー 等
  - 品質改善：品質管理の基礎、小集団活動の円滑化 等
  - ISO：経営者・管理者向け講演会、ISOとは 等
  - その他：コミュニケーション、未然防止活動 等
- ※テーマなどのご相談ください